

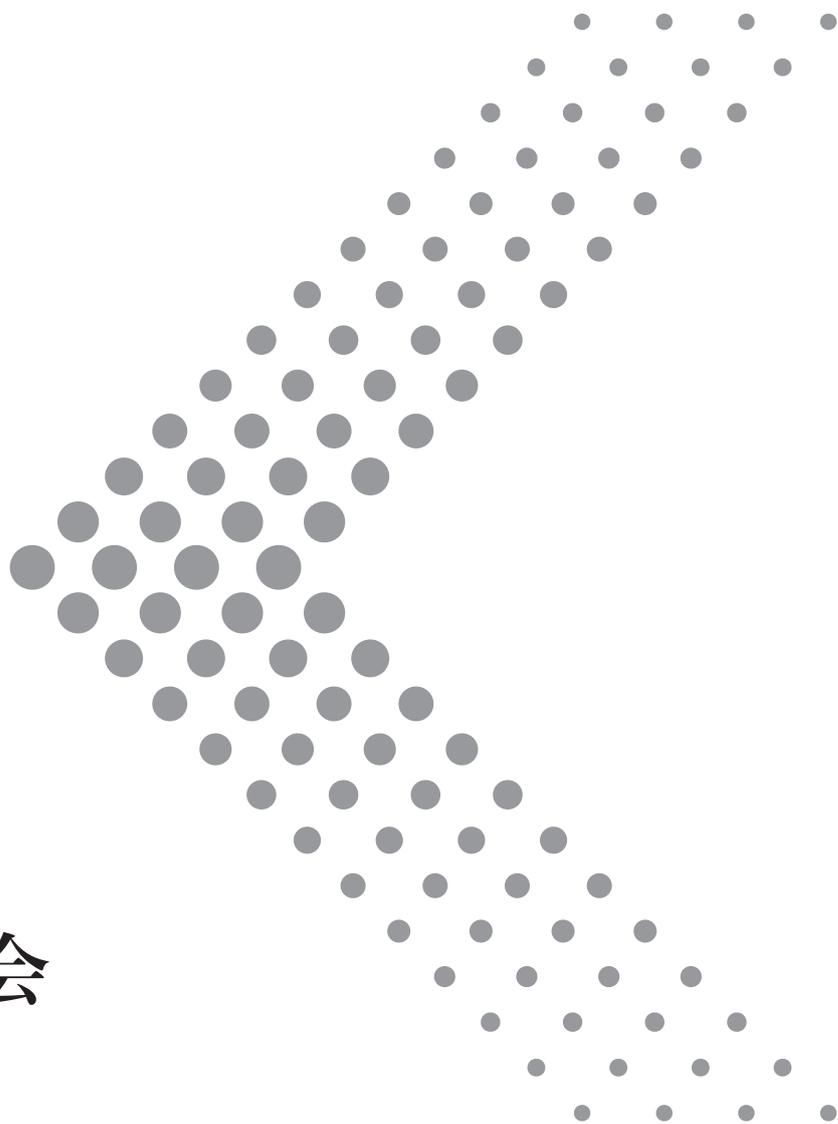
令和6年度

議会報告会・意見交換会

報告書

12地区協議会

鹿沼市議会



議会報告会及び意見交換会の報告書作成にあたって

令和6年11月の1ヶ月間において、市内12の地区協議会で鹿沼市議会「議会報告会及び意見交換会」を開催させていただきました。それぞれの地区で自治会長をはじめ、多くの市民の方々に参加をいただき議会や行政課題、地域の課題について貴重なご意見やご要望などを数多くいただきましたことに、深く感謝を申し上げます。

各地区協議会の意見交換会では、「今後の公共施設のあり方について」と「地域の課題について」をテーマに掲げ、ご参加の皆さんから、道路、河川などのインフラに関する課題から公共交通、空き家対策、地域包括ケアシステムでの地域課題、教育、人口減少対策などに対する課題について聞かせていただきましたが、現状を把握するために、課題となっている現地の視察と調査も実施いたしました。その上で、地域でいただいたご意見ご要望を鹿沼市議会として内容をまとめ、谷中恵子議長より松井正一市長に提出して、対応策など回答を求めました。

そうした工程をふまえて報告書を作成させていただきました。

今後とも「市民との意見交換会」を開催することで、市民の皆さんとの情報共有を進め、市民の皆さんの貴重な声を政策提言できるよう努めてまいりますので、ご参加いただき、ご意見等をお寄せいただければ幸いです。

結びに、市民の皆さんが将来に希望を持てる鹿沼市の実現に向け、「市民に開かれた議会」を基盤とし、これからも議会運営及び議員活動の活性化を図ってまいりますので、引き続きご理解、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年度実施

「議会報告会・意見交換会」開催実績の概要

地区	開催日	会場	参加者数	掲載ページ
栗野	11月5日(火)	栗野コミュニティセンター	31人	P2~P5
清洲	11月8日(金)	清洲コミュニティセンター	21人	P6~P8
中央	11月9日(土)	総合福祉センター 2階大会議室	56人	P9~P15
東部	11月11日(月)	市民情報センター 5階マルチメディアホール	46人	P16~P19
加蘇	11月11日(月)	加蘇コミュニティセンター	56人	P20~P25
西大芦	11月12日(火)	西大芦コミュニティセンター	18人	P26~P29
東部台	11月12日(火)	東部台コミュニティセンター	21人	P30~P32
北部	11月13日(水)	市役所4階大会議室	26人	P33~P36
北犬飼	11月13日(水)	北犬飼コミュニティセンター	38人	P37~P40
北押原	11月14日(木)	北押原コミュニティセンター	34人	P41~P44
永野	11月14日(木)	永野コミュニティセンター	22人	P45~P50
南押原	11月22日(金)	南押原コミュニティセンター	8人	P51~P56

粟野地区

開催日：令和6年11月5日（火）

開催場所：粟野コミュニティセンター

出席議員：大島久幸、佐藤誠、石川さやか、宇賀神敏、藤田義昭、橋本勝浩
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
口粟野	<ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線の整備率は、令和2年3月時点で87.0%で、戸別受信機の配備状況については、75.4%である。 ・消防庁では、配備を促進しており、緊急防災・減災事業債や特別交付税による地方財政措置が期待できる。 ・一方で旧粟野町防災無線は、私たち生活環境の一部にもかかわらず、設備の劣化や新しい防災システムの導入などを理由に撤去の計画である。 ・そもそも新しい携帯電話を活用したシステムも、電波空白地帯も存在し不安である。今後ますます甚大化する災害への備えについて伺いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿沼市議会としても、行政側に対し相当の覚悟を持って提言しているが、無責任・他人事と受け止められる表現との指摘には、大変ありがたく貴重なご意見とし、今後の参考にさせて頂く。なお防災無線については、地域に関係する議員においても積極的に対応されており、その成り行きを引き続き見守らせて頂きたい。一方、行政視察については県内にも、例えば日光市に防災公園や茂木町の図書館など、参考となる事例があるので、引き続き機会を見て実施していきたい。 	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・議員の皆様は県外視察の話がよく聞かれますが、まずは、この様な地元の現状や県内他地域の状況などを十分に勉強し、行政に活かして欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・重複する説明になるが、防災無線については関係する議員においてしっかり対応しているので、今後何らかの形になるのではないかと期待している。また市議会としても支援していきたい。 	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿沼粟野合併20周年の記念事業を計画していると聞かれますが、その様なセレモニーよりも地域の生活の一部であった防災無線の整備の方が価値があると思う。 ・「政策調査」内容について、全ての文末が「～べきである」との表現は、無責任な第三者的意見に聞こえるがどうか。 ・説明内容は理解した。県内には25市町あり、また鹿沼市にも粟野町を始め多くの地区がある。鹿沼市を代表する市議会議員として、市内の他の地域は分からないでは通らない。もっと地元、鹿沼市を良く見て、学んで欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・行政視察については、これまでも計画性をもって、参考となる事例については県内外を問わず実施している。大切な税金で賄われているとの認識を改めて踏まえ、これからの鹿沼市にとって有効となる取組みは、勉強会も含めて積極的に実施していきたい。 ・本当に市内に色々な地域に素晴らしい見どころや特徴がある。これらの得られた体験は、他の議員とも積極的に情報交換し、今後の鹿沼市政の発展に資するよう心掛けたい。 	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
口栗野	<ul style="list-style-type: none"> ・栗野に移り住んで45年になるが、当時、排水施設が無く、約30年前に25軒共同でポンプアップし地域の排水施設へと流末設定し処理対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・河川管理は基本的に県の管轄となるので、現地確認を実施し、状況に応じて管轄行政に報告したい。 	①
	<ul style="list-style-type: none"> ・ポンプの老朽化もあるが、最近ではポンプアップの水量が減っている。これは河川整備などにより河川環境が変わったためではないかとも思われるので陳情要望もしているが、鹿沼市の方で対応してもらえないか？ ・水利組合とは調整し、年額4,800円支払っている。ただ利水期は常時水が流れているが、閑散期は流れていないためポンプアップで処理対応している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水利組合との調整も必要と思われるので、今後、必要な対応がある場合は相談して頂きたい。 	○
入栗野	<ul style="list-style-type: none"> ・防災無線の撤去に関して反対の要望が出ていると思うが、今後の見通しについて伺いたい。 ・また各地で強盗事件が多発している。被害地域は閑散としているところで、栗野地区においても心配である。例えば防犯カメラや防犯カメラ設置のシールなど対処したら効果があるのではないか。 ・8月26日未明の豪雨により県道入栗野引田線の舗装が一部破損している。これは舗装厚が20mmと薄いためだと思うが、もう少し厚く復旧して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・あくまで行政対応については、予算措置も含めて、最終的には庁内協議により方針が決まる。鹿沼市議会としては、この方針に対し、要望内容の主旨を踏まえしっかりと対応していきたい。 	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラについて、タイムリーな内容となるが、先般、御成橋地内での不審案件があり警察に相談してきた。警察側として、基本は戸締りを強化して欲しいとの内容であった。しかし防犯カメラも有効な犯罪抑止効果も期待出来るので、当局で検討して欲しいと考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・防犯カメラについて、タイムリーな内容となるが、先般、御成橋地内での不審案件があり警察に相談してきた。警察側として、基本は戸締りを強化して欲しいとの内容であった。しかし防犯カメラも有効な犯罪抑止効果も期待出来るので、当局で検討して欲しいと考えている。 	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・県道管理は基本的に県の管轄となるので、現地確認を実施し、状況に応じて管轄行政に報告したい。 ・なお参考までに、舗装厚は大型車の交通量で基準が定められていて、全国一律の対応となっている。大切な税金の効率的な執行のためでありご理解願いたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・県道管理は基本的に県の管轄となるので、現地確認を実施し、状況に応じて管轄行政に報告したい。 ・なお参考までに、舗装厚は大型車の交通量で基準が定められていて、全国一律の対応となっている。大切な税金の効率的な執行のためでありご理解願いたい。 	②

番号 ①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分 類
中栗野	<ul style="list-style-type: none"> ・森林Jクレジットに関して、今後、時代と共に認証件数や取引事例も増えてくると思われるが、この国の取り組みについて鹿沼市としてどの様に考え、今後どう対応するのか伺う。 ・特に今現在は、個人対大型企業での取り組みとなり、どうしても企業側、買い手市場と感じる。ここへの地元行政の参画は私たちとしても心強い。 ・この取り組みは、中山間地域の活性化につながると思うので、市議会全体として取り扱って欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先日も日光市における議員向け勉強会で、カーボンニュートラルについての取り組み事例を研修した。その付加価値としては、世界的な発信効果も期待できるとのことであった。森林Jクレジットの詳細については勉強不足であるが、今後市議会としても独自の勉強会や研修などを通じて、地域の実情を踏まえた取り組みに資するよう、積極的に支援できればと考えている。 	○ ●
入栗野	<ul style="list-style-type: none"> ・先ほどから防災無線に対する要望が強いが、そもそも代わりとなる「インフォカナル」の登録率が低いのではないか。この登録率についての情報はあまり公開されていない様に思うので、市全体の登録率、さらには地区別、もしくは栗野地域での登録率について教えて欲しい。また防災無線の要望について、前向きな状況も伺える。この状況下では撤去を一旦白紙に戻すのも必要ではないだろうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿沼市全体となるが、最新情報として8,984名の登録となっている。なお地区別など、より詳しい数値について調査し、調査確認したい。 	③
中栗野	<ul style="list-style-type: none"> ・インフォカナルの登録率について話されたが、もともと栗野地区は3G対応までで、現在の防災利用等の状況を勘案して、5G対応基地局の設置を企業側へ市から働き掛けを願いたい。 ・特に課題なのは電波空白地帯である。この解消についてはしっかり対応して頂きたい。 ・また旧栗野第二小学校体育館は避難所となっているため、地元では年に1回清掃活動をしているが、電気、水道などのライフラインが切れていて、避難所には不適切ではないかと思われるがどうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・色々と不便な状況をお聞かせ頂いたが、その一つ一つ、旧栗野第二小学校など現地確認を通じて、不便不都合の解消に向け市議会としても取り組んでいきたい。 ・鹿沼市内における電波状況については、市議会でも取り上げている、大切な案件と理解している。まずは現地確認して対応等について市議会でも検討を深る。 	⑤ ● ④ ●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
中粟野	<ul style="list-style-type: none"> ・全国各地で子供の給食費無償化の動きのニュースを目にする。鹿沼市としての取り組み状況を教えて欲しい。 ・参考までに、先ほど話した電波空白地帯は、携帯普及以前から操業している会社に関連するもので、低電波の場所を選び現在の場所を選定した経緯があるので、難しい課題と思われる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・給食費の無償化について、6月の市長選挙の争点にもなったが、市議会としては全額を一般財源負担は難しいので、国へ要望している。国としては、地域によって給食への対応に差があるため、一律での措置が難しい旨伺っているが、引き続き働きかけていきたい。 ・また電波空白の課題について、先日もスノーピークがオープンし、今後は南摩ダムも完成し観光地として利活用が期待されているので、緊急の面からも防災の面からも、市議会として企業側へ要望していきたい。 	○

●粟野地区 現地調査及び執行部への確認事項(5項目)

市民の意見	市への要望事項
①天満橋東側、当時、排水施設が無かったため25軒で共同でポンプアップし地域の排水施設へと流末設定し処理対応している。ポンプが老朽化。市の支援策を求める。	・現地ポンプ等を確認。現地の地図と現場写真を添付して、市へ対応を求める。
②8月26日未明の豪雨により県道入粟野引田線の舗装が一部破損している。修繕を求める。	・現地道路を確認。現地の地図と現場写真を添付して、市へ対応を求める。
③防災アプリ「インフォカナル」の登録率が低いのではないか。現在の登録数と今後の活用について。	・アプリ登録数は8,984件。市全体の数であり地域別の件数は不明。登録拡大を市に求める。
④防災アプリの状況を勘案して、5G対応基地局の設置を企業側へ鹿沼市から働き掛け願いたい。特に課題なのは電波空白地帯である。	・中粟野で3Gを確認。5Gエリア拡大に向け通信キャリア事業者へ鹿沼市からの働きかけを求める。
⑤旧粟野第二小学校体育館は避難所となっているため、地元で清掃活動をしている。しかし電気、水道などのライフラインが切れていて、避難所には不適切だと思う。	・現地を確認。駐車場が大規模火災時の避難所指定。校庭はグランドゴルフで利用しているが、トイレが使用できず不便との声がある。避難所としても水道が使えるように求める。

清洲地区

開催日：令和 6年 11月 8日（金）

開催場所：清洲コミュニティセンター

出席議員：大貫桂一、関口正一、増瀬靖弘、阿部秀実、船生雅秀、仲田知史、
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
久野	<ul style="list-style-type: none"> ・民生委員としての地域情報共有や行政関係機関と連携をしたいが、市役所担当課に質問するが回答が無い。 ・福祉まるごと相談室に4回行ったが、質問に対する返答が遅く、又、質問と異なった回答が返ってくる。情報共有と連携の仕組みを整え、課題解決に至るシステムを構築して欲しい。 ・民生委員としてコミュニティーセンターと地域情報を共有したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・執行部説明と現実の違いを認識しました。福祉まるごと相談室の適切な運用と対応が出来るように執行部にお伝えしたい。個人情報保護の観点から共有できる情報とできない情報があるので、執行部にまずは情報の整理を促し、ご報告申し上げたい。 	○
深程	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の人の参画で行政を進めていくと市長が言っていたが、清洲地区の問題を話し合う機会が少ない。 ・地元議員の一般質問に地元の質問を入れて欲しい。 ・諏訪山城という史跡に関する要望を担当課へしたが返事がない。 ・災害関連で林政課へ質問するが返答が来ない。 ・中央公民館の遊具が壊れているが、なかなか直してもらえない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域では自治会や消防団等が集まり議員懇談会を年に1度開催しているとある。自治会長中心に開催してはどうか。 ・他の地区からも担当部局から返答が無いとの声がある。議員から言ったことでも返事がないこともあるので、そのようなことが無いように担当部長に話して、返答があるような形にしていきたい。 ・諏訪山城史跡の対処、深程中央公民館の遊具について現地確認を実施する。 	● ○ ①
清洲	<ul style="list-style-type: none"> ・清洲地区での人口減少による耕作放棄地等対策と移住支援の提案したい。 ・耕作放棄地を鹿沼市で買い取り、分譲住宅地として移住者へ提供して、移住にかかる資金を市で負担し、東京圏の若者を農業分野で働くように出来ないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・第三子への100万円手当制度があった際には人口が増えた時期もあった。対策として、新築分譲よりも空き家対策でリフォーム資金補助や「月2万円で貸出し20年住んだら無料になります」位の大胆な事をしないと移住の動機づけにならない。教育や保育政策を手厚くしないといけないとも思う。議会としても人口減少対策の予算を推していきたい。 	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
北半田	・楡の木台の約90世帯の下水排水処理施設に出費が増えてきている。業者への維持管理費が毎年、200万円を超える。住民が減り1世帯当たりの負担が大きくなり今後困難になる。何か対策はないか。	下水道区域拡張等は難しいとは思いますが、何か対策がないか担当部局に確認したいと思う。後日、楡の木台の現地確認を行いたいと思います。	②
深程	・昨年10月から自宅近くの電線に木の枝が掛かっている。未だ対策をしてきていない。台風等で電線が切れないか心配。市へ伝えているが状況が変わらない。住民の声を反映する防災対策であってほしい。	・樹木や電線の管理義務者が違い、勝手に対応すると訴訟問題になることがある。しかし、市民の声に対し担当課から管理義務者への連絡や対処の過程を説明していない事は良くないので、議会としても現地確認を行うなど対応させていただきます。	③
	・清洲地区でも外国人労働者が増えてきている。治安的に不安を感じるため、行政側から外国人住民に関する情報を提供することはできないのか。	・個人情報でもあるので詳細は難しいと思いますが、自治会へのある程度の情報提供は必要かと考えます。	○
	・旧市街地の活性化が出来ていないように感じる。銀座通りにある時計が止まっていたりする。 ・庁舎が新しくなったが、街が活性化していない。	・旧市街地、商店街の活性化は鹿沼のまちづくりの課題です。銀座通りや駅前の活性化について市へ働きかけます。	○
北半田	・県道の上久我都賀栃木線ですが、県道敷地内の道路除草作業時、車のスピードを考えると危険な状態である。道路管理者がやるべきことを近隣田んぼの所有者が除草している。行政でできないのか。	・課題について現地確認を行い、市を通して、関係機関に申入れを求めます。	④
北半田	・県道の柳橋から本城橋の間は速度規制がない。スピードを出すため、昨年4件事故も起きている。	・課題について市を通して、関係機関に申入れを求めます。	⑤

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

◎清洲地区 現地調査及び執行部への確認事項(5項目)

市民の意見	市への要望事項
①深程中央公民館の老朽化した遊具が壊れており、市に要望しても、なかなか修繕してもらえない。	・深程中央公民館敷地内の現場で老朽化した遊具を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。
②楡の木台の共同下水排水処理施設の管理費用は、住民が減り1世帯当たりの負担が増えている。経年による老朽化も進んでいる。何か対策はないか。	・現地処理施設の施錠を開けてもらい、現場の状況を確認。調査書と写真を添付して市へ対応を求める。
③自宅近くの電線に木の枝が掛かっている。未だ対策をしてきていない。	・現地道路状況を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。
④県道の上久我都賀栃木線で県道敷地内の道路除草を毎回行っている。車道沿いで危険も感じる。草刈り作業と除草剤など負担も大きい。行政でできないか。	・現地道路状況を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。
⑤県道の柳橋から本城橋の間は速度規制がない。スピードを出すため、昨年4件事故も起きている。	・課題について市を通して、関係機関に申入れを求めます。

中央地区

開催日：令和6年11月9日(土)

開催場所：総合福祉センター大会議室

出席議員：津久井健吉、鈴木毅、梶原隆、藤田義昭、鹿妻武洋
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
麻苧町	<p>・令和5年度の活動実績について 交付金が約220万円あまっているので、それだけあまっているのであれば、海外へ研修に行くとか、そういうことがあってもいいのではないか</p>	<p>・政務活動費は、個人にではなく、会派に入ることになっています。その中から、研修のための旅費や宿泊費といったものが使われます。</p> <p>現在、鹿沼市議会では、個人であっても海外研修は認めないというルールがあります。</p> <p>以前は海外での研修はあったのですが、現在では、そこまでいなくても、市のことを勉強するには日本でよいのではないか、というご意見もいただきまして、そのような形になっています。</p> <p>今回、そのようなご意見をいただいたということは受け止めさせていただきまして、皆様の税金から使わせていただいているものですので、慎重に議論をしていきたいと思えます。</p>	●
仲町	<p>・議員の定数削減について 鹿沼市でも人口が減ってきていて、市民の間では、議員定数を減らした方がいいという人と、逆に増やした方がいいという人もいます。議員の考え方をお聞きしたい。</p>	<p>・自治会連合会から、2期にわたりまして、議員定数削減について、20名くらいがいいのではないかとご意見をいただいております。前回の議会改革の中では、結論として現状維持が1名多かったので、現在は現状維持となっています。</p> <p>市民、自治会の皆様から、人口が減っているのだから定数削減をした方がいいというご意見の一方で、鹿沼市は面積が広いから、あまり減らしてしまうと田舎の方は議員がいなくなってしまうという声も、議会報告会ではいただいております。</p>	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分 類
仲町		<p>今回、議会改革特別委員会で、全員で検討しております。昨年の市議会議員選挙では、投票率が50%を割ってしまいました。市民の皆様信頼される議会を作るためには、議会改革を進めようということで、今一生懸命考えているところです。来年の9月あたりまでには、定数についても皆様にきちんとご報告できるようにしていきたいと思っています。</p> <p>今日の議会報告会でも、定数についてのご意見もいただければありがたいと思っています。</p>	
今宮町	<p>・先ほどの議員定数に関連で、この件は、鹿沼市の多くの人の意見として、自治会の鹿沼市全体の組織として提出されていることです。毎年のように削減について文書で提示しているのですから、それこそ鹿沼市全員の希望ととらえていただいてもよろしいのではないかと思います。</p>	<p>・厳しいご意見として承ります。一度、その要望書をいただいてから、自治会の役員の皆様と意見交換会をさせていただきました。自治会からのご意見が毎年出ているということを受け止め、議会改革として進めていきたいと思えます。</p>	●
三幸町	<p>・議員定数の削減について要望を毎年出しています。しかし、前任が代わってしまって、話がなくなりました。</p> <p>新たにできた議会改革特別委員会に期待していたのですが、まだ結論が出ないということです。</p> <p>市民としては、暮らしが大変な中、議会のお金のことを見ると、やっぱり定数を減らした方がいいんじゃないか、という人が多いのは事実です。ぜんぶの議員が一生懸命やっているかという、そうではないという話が自治会にも来ている。そういうことも含めて、削減をお願いしたい。</p> <p>競争することによって投票率も上がるし、切磋琢磨もするのではないかと、市政がよくなるのではないかと思います。</p>	<p>・重く受け止め、議会改革で検討していきます。もう9万人を割り込むような人口になっていますから、しっかりと協議したいと思えます。</p>	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
鳥居跡町	<p>・駅前周辺の整備について、政策調査研究委員会で「駅前周辺には、若者が気軽に訪れるようなスペースがなく、賑わいの創出、地域活性につながる政策が必要だ」という提言をされたとあります。その後の進展はどうでしょうか。</p>	<p>これについては、一般質問などで取り上げさせていただいたのですが、今のところ、市からの回答では、駅前の敷地の利活用についてプロジェクトチームを組んで検討していくということです。具体的な回答を得られていないのですが、私もそこは引き続き注視していきたいと思っています。</p>	○
鳥居跡町	<p>・駅前の振興活性となると、やはり地元からの要望が一番の出発点なのかなというふうに思います。鳥居跡町内のことから、今町内で活性に関する意見を取りまとめまして、できれば年内にまとめて市の方に要望させていただければと思っています。ぜひ議員の皆さんも、市の活性につながるご意見を挙げていただければと思っていますので、よろしくお願ひします。</p>	<p>・要望の際には、議会の方にも陳情ということで提出していただければと思います。</p>	○
仲町	<p>・秋祭りについて、旧市内には高齢者が多くなりまして、屋台のこれからの活性化を早急に考えていただかなければと思っています。議会等の協力をよろしくお願ひします。議員さんも、どんなふうにこれから考えているか、簡単に結構なのでお答えいただければと思います。</p>	<p>・私もお祭りを出させていただいています。私がやってきて昔と違うと思うのは、自分の町内ではない地区からのお囃子さんと屋台に乗られている。そういった中で、周辺地域というか、他の地域との交流が図られているのは感じています。特に今若衆さんなんかを見ていると、私は地元が上材木町なんですけど、若衆の方はたぶん5人くらいかなと思います。皆、友達やもともと住んでいた方たちに来てもらってやっています。そこは、議会でも、もちろんお助けできることはやりたいですが、やはり若衆さんたちが元気に楽しそうにやることによって、友達や、やりたいという仲間が増えていく。お囃子さんも他の地区からいらっしゃっているので、他の地区の方との交流を深めていくことが大事だと私は思っています。</p>	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分 類
仲町		<p>若衆が増えていけば、その上の方も祭りに行こうかという風にもなっていくしますので、やはり、まず若衆さんに楽しくやってもらって仲間を増やしてもらおうのが、大事ではないかと思います。</p>	
仲町	<p>・市役所から新鹿沼駅までの国道293号沿いは、3～40年くらい前は、商店街がある程度そろっていましたが、40年経った現在は、後継者のいない国道沿いになってしまった。</p> <p>これからの40年間、旧市内の国道沿いをどういう風に考えているのか、今思っていることを教えていただきたいと思います。</p>	<p>・私も御成橋町に50年いました。そのころは若い人がたくさんいましたが、今は少なくなってしまった。中山間地もそういう状況です。街のほうも大事なんです、市の考えとしては、中山間地も見えていかななくてはならない。農家の後継者もないという状況になってしまった。ですので、これから40年というのもどうなるのか、非常に難しい問題で、なかなか我々としても、即答できないような答えになってしまいます。</p> <p>・昨日、清洲地区で議会報告会をさせていただきましたが、その中で、清洲地区や粟野地区に力を入れてほしいのはあるが、鹿沼の街の中が寂しくなっているのは悲しいというご意見がありました。</p> <p>市内に、活性化が課題の駅が2つあるわけですから、市役所だけが新しく、他が活性化していなくていいのか、という問題はあります。ですので、そこは今回中央地区の皆様からそのようなご意見が出たことについて、問題として取り上げさせていただきたいと思います。</p>	●
寺町	<p>・秋祭りについて、先ほどは人の問題でしたが、私がお願いしたいのはお金の問題です。町内も世帯数が減少し、残っているのが高齢者という状態です。ユネスコにせっかく登録されても、先細りしてしまうのではないかと感じます。</p> <p>お祭りに参加した町内に、市から50万円の補助が出ています。世帯や事業所が減少し、寄附金が激減していて、賄う</p>	<p>・いただいたご意見の要望に沿って、増額できるよう頑張りたいと思います。</p>	①

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>のが大変になっています。ですので、この50万円というのを増額していただきたい。</p>		
久保町	<p>・先の市長選挙で、松井さんが当選されました。自治労の応援などもあったことだと思うのですが、議員としては、市長と市の職員の関係がなあなあにならないように、見守り、監視をすることが仕事だと思います。</p> <p>議員としては、無駄を省いて、自分の報酬に見合うだけの無駄を見つけて活躍してもらいたいと思います。</p>	<p>・私も、いろいろな席で多くの市民の方とお話をさせていただいております。松井市長になってから、昨日の集まりでも若干苦情がありました。自治労が、というのは私には分かりませんが、そういった意見もいただいています。</p> <p>議会は、予算の執行がきちんとなされているかを監視しなければならない立場です。市長も、今回一生懸命に総合計画の見直しをしていくということを話しています。市長選が終わってから2回ほど議会がありましたが、公約について様々な議員が質問をしました。まだ4か月なので、回答としては、執行部の方にきちんと回して、やれるような動きをしてもらってますということでしたが、これからその返答が12月、3月議会に出てくると思います。きちんと見極めて、チェックをしていきたいと思います。</p>	●
西鹿沼町	<p>・街の活性化の1つとして、街を明るく保つことが大事だと思っています。西鹿沼町では後継者不足で商工会が機能なくなっています。その中で、街路灯の維持も不安な状態です。防犯灯は補助をいただきながら、ちゃんと機能していますが、街を明るくするために、どういう風に考えているか、アドバイスいただけたらと思います。商工会が本当になくなってしまった時に、自治会が何とかするものなのか、または鹿沼市として何か仕組みを作り、その中で補助金制度などで運営ができるのか、あるいは街路灯をやめて防犯灯を維持していくのか聞きたい。</p>	<p>・私の地元、茂呂も商店組合さんがあり、街路灯がありました。しかし、同じく少子化などでお店もなくなってしまって、街路灯が機能していません。一方で、東部台の桜大通りでは、鹿沼市の予算に頼らず、国に制度を財源にして設置したという事例もあるようです。</p> <p>・今のお話はよく分かります。東部台の事例を紹介しましたが、当時は国の補助金もあって、うまく利用することができました。しかし、今はその補助金がありません。とはいえ、商店があったところが暗くなっているというのは地域の課題ということがわかりましたので、対策を考えていく必要があると思います。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
		<p>・この問題も、持ち帰って議論にかけたいと思います。</p>	
仲町	<p>・公共施設について、人口減少で、学校などの施設を活用するアイデアなどは、何か考えているのでしょうか。</p>	<p>・公共施設の老朽化が進んでいることは、課題になっています。やり方としては、単に建替えるのではなく、用途をまとめてうまく活用するとか、民間の力を借りてやるといった市の方針があります。</p> <p>議員としても、視察などで他の事例を見て、活かせるようなことを一般質問などで提案などはしているところです。</p> <p>一方で、他のまちでやっていることがそのまま使えるかということ、そうでもないところもあるので、そこは客観的に見て提案をする必要があると思います。</p>	●
仲町	<p>・学校関係について、活用方法など、何かありますでしょうか。</p>	<p>・今、学校の再編について市では、パブリックコメントが終わったところで、今度議会で教育委員会から説明をいただくことになっています。</p> <p>少子化ということで、市の考えでは学校を統合について、例えば粟野で小学校を1つにする、板荷の方は菊沢の学校と一緒にするなど、そこまで少子化が進んでいます。ただ、地元の方がそれでいいかは、地域で話し合いをしています。</p> <p>そういったことを踏まえて、使えるものであればやはり民間にきちんと借りていただいて何か事業をやっていただきたいという思いは議員もあるので、いろいろな提案がされていくと思います。</p> <p>本当に古くて、壊した方がいいということもあるかもしれませんが、壊すのにもお金がかかります。やはり市の公共施設ですから、少しでも市の利益になるような使い方を考えて、議員から提案をしていくと思います。</p>	○
三幸町	<p>・年老いた方が、住み慣れた地域で周りの人に見守られながら、そこで亡くなるというのが、地域包括ケアシステムです。</p>	<p>・以前に、地域包括ケアシステムの成り立ちで、どの地区にどれくらいの数を設置していくのがいいのかという質問をし</p>	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>鹿沼市で、平成30年に17地区で立ち上げるといふことで、必死になっているやりました、ボランティアには限界があります。</p> <p>地域包括ケアシステムの第2層協議体について、もっと実態を調べてもらって、専門的に考えてもらいたい。市にもお願いしたのですが、なかなか進みませんので、ぜひ活動をしていただきたい。鹿沼の市議会ではこの話が一度も出ないので、ぜひお願いしたいと思います。</p>	<p>たときに、私なりに24カ所にするのか10カ所なのか、というのがありました。地域分けをする際に小学校24校での24カ所が良いのか、中学校区の10カ所に設置していくのか議論をしました。</p> <p>中学校もこれから統合していく中で、今は地域包括ケアシステムが市内に5つくらいあるかと思いますが、もう少し中学校の学区と合わせて設置していくのがいいのかなと思っています。</p> <p>一般質問において、認知症の問題なども合わせて取り組みたいと思います。</p>	
三幸町	<p>・今の回答について、中学校単位より、小さい単位がいいと思います。中央地区は西中が関係あるのですが、西中は統合校で、中学校単位だと安心できないので、小さい単位がいいと思います。全部押し付けられたような形で、行政も動かない、議会も関心がないという、深刻な問題になっているのはひしひしと感ずます。</p>	<p>・ご意見として伺いました。</p>	○
	<p>・行政のチェックをするのが議員、議員の活動をチェックするのが市民ということ意識して欲しいと思います。</p> <p>最近の議会で気になるのは、個人攻撃の傾向があること。議員の役割として、建設的な議論をして欲しいと思います。</p> <p>また、鹿沼市の将来の姿というものを考えていただきたいと思います。特徴のある鹿沼市を作っていただきたい。</p> <p>高層マンションというのは無理かもしれないが、人が集まる中核のまちになるよう投資しても良いのではと思います。</p>	<p>・ご意見として伺いました。</p>	●

●中央地区 現地調査及び執行部への確認事項(1項目)

市民の意見	市への要望事項
<p>①秋祭りに対して、参加町内に市から補助が出ているが、世帯や事業所が減少し、寄附金が激減して、賭うのが困難になっている。補助の増額をお願いしたい。</p>	<p>・切実な課題として、意見を報告書にまとめ、市へ要望して回答を求める。</p>

東部地区

開催日：令和6年11月11日（月）

開催場所：市民情報センター5Fマルチメディアホール

出席議員：大島久幸、佐藤誠、宇賀神敏、藤田義昭、橋本勝浩

石川さやか副議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
朝日町	<p>・議会報告についての説明の中で、陳情9件と意見書2件の内容について説明願う。</p>	<p>・意見書に関して、一つは栃木特別支援学校の寄宿舎存続を求めるもので、もう一つは特別支援学校等における教職員の適正配置に関するものであり、一定の効果があるものと考えている。</p> <p>・子ども食堂や社協の助成金、ジェンダー平等に関するもの、スクールソーシャルワーカーに関するもの、鹿沼市議会議員倫理条例に関するものなどとなっている。 詳しい内容については、市議会広報紙「あなたと議会」を参照して頂きたい。</p>	●
中田町	<p>・情報センターのトイレは和式だが、色々なハンディを有する方も利用するので、是非、洋式にして頂きたい。以前、学校のトイレについても洋式への要望をしてきたが、今では進んでいると聞いている。</p>	<p>・ご指摘の通りで、特にご高齢の方には利用が厳しく、意見を取りまとめてしっかり報告し要望したい。</p>	○
貝島町	<p>・黒川河川公園の撤去についてお願いしたい。洪水被害も多い昨今、復旧に多くの時間と費用を要していると思われる。 また断面障害を取り除けば、洪水被害の軽減につながるのではないかと。多くは他地域の方々の利活用のために、近隣住民がリスクを被るのはどうかと思う。</p>	<p>・河川公園は断面障害がされないよう計画され、基本的には構造物は簡易なものしか整備していない。近隣の子供たちの運動場としての役割も重要であり、個人的には必要な広場だと考えている。</p> <p>・流加断面を侵さないように河川公園は計画されている。川は上流から下流まで一連のもので、一部分をより大きい容量にしても下流域でそのしわ寄せが懸念される。このための流域管理の考え方と、貴重な緑のオープンスペースとの考えもあるが、貴重な意見として有難く思う。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの

● 議会に対する意見

○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>・教職員の働き方について伺いたい。近くの学校での職員室は夜遅くまで明かりが点いていて、先生方の残業について心配している。民間会社ならおそらく労働基準に反していると思われるが、せめて残業代は全額払っているのか聞きたい。</p>	<p>・個人的なことだが、娘が教員であり、ご指摘の内容は十分に理解する。ただ国でも、実情にあわせた賃金支給に向けて、また労働時間の軽減に向けて、その2つの方向から働き方改革を進めている。この動きを引き続き見守りたい。</p> <p>・先日も教員の残業相当額の引き上げについての新聞記事もあったが、現況は教職調整額として一律月給4%を10~13%への引き上げが検討されている。また先日もつくば市の取り組み事例も視察研修させて頂いたが、例えば部活動の地域委託などを通じて、残業時間の軽減に向け議会としても検討していきたい。</p>	○
府所本町	<p>・3点ほど伺いたい。まず、JR鹿沼駅前から府中橋手前までの街路灯について、以前は商店組合で運営していたが、この組合解散に伴い自治会での管理運営が難しくなっている。また老朽化したものの撤去も求められているが、そもそも鹿沼市の玄関口として明るさを保つものとして必要と考えられるので、鹿沼市として運営管理をしてもらいたい。</p> <p>また地域に側溝の蓋のない箇所が26m分あり、高齢者の散歩などを考えると危険であるので設置して欲しい。</p> <p>・さらに、府所本町には選出議員がないので、上記の内容を相談するのも躊躇しています。そこで市議会議員の地域担当制などを検討してもらえれば、今よりも気軽に相談できると思うがどうか。</p>	<p>・街路灯については切実な課題と認識している。先日の中央地区議会報告会でも同様の話題が出ており、これらの検討結果と合わせて対応したい。</p> <p>・側溝の蓋について、個人的に何件か要望しているが、市は個人管理の場所への設置は難しいとの立場と認識している。現地を確認し危険の状況について把握し、当局に要望していきたい。</p> <p>・市議会議員の地域担当制について、鹿沼市議会でも「議会BCP」等、大まかな地域担当について検討準備している。</p> <p>・ご指摘の件は大変素晴らしい発想だと考える。ご意見を参考にしながら取り組みたい。</p>	① ② ● ●
上野町	<p>・JR鹿沼駅前に空家があるが、鹿沼の玄関口として相応しくないと思う。整理し拡幅などをして、立派な鹿沼市の玄関口を整備してもらいたい。また、秋祭り</p>	<p>・先日の中央地区議会報告会でも出された意見で、市街地においても秋祭りへの負担は年々厳しくなっている。鹿沼市全体の課題として取り組みたい。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>の補助金について、現行50万円を例えば100万円とかに増額してもらえれば自治会としても助かるがいかがか。</p>	<p>・空家対策は、議会で質問を行ったが、現状では所有者との交渉が基本となる。増え続けることが懸念される課題。引き続き議論を深めたいと考えている。</p>	
上野町	<p>・JR鹿沼駅前の樹木について、年々成長し私たちの管理を超える状況となりつつある。落ち葉の掃除や虫の発生で地域では伐採を期待する声も多いが対応してもらいたい。また、上野町児童公園の桜についても、樹齢70年を過ぎ、いつ倒木し子供たちに被害が出ないとも限らず懸念している。現在では要望により1年に1本の割合で伐採しているが、事故が発生する前に対応してもらいたい。</p>	<p>・色々不便な状況をお聞かせ頂いたが、その一つ一つを現地確認させて頂き、市の方へ報告する。市でも優先順位を整理しながら対策するとするのでご理解して頂きたい。</p>	③ ④
府中町	<p>これまでも何回か意見が出ているが、JR鹿沼駅から市役所に向けての、鹿沼市の玄関口ともいえるメイン道路が暗すぎる。暗いだけではなく、実際にそのために本線から側道へ曲がった箇所でも事故も発生している。さらには府中橋の照明も、ガス灯から電気になったと思われるが、その一部が切れている。もう少ししっかり公共物に対する管理を徹底してもらいたい。また帝国繊維付近を源泉とした用水路について、宅地開発の拡大に伴い現在では水利組合が消滅し、水路も形だけが残っている。草の繁茂している所や、降雨状況により東中の北側では校舎側への流入被害もあり、市の方でこの様な水路の管理運営をお願いしたい。</p>	<p>・水利組合が消滅した後の管理はかなり大きな問題だと認識している。市としても財源に余裕があるわけではなく、優先順位をつけて対応することと思われる。現地確認を行い、しっかりと報告したい。</p> <p>・橋上や交差点、陸橋などの構造物においては、安全確保のために照明は必須と聞いている。</p> <p>府中橋においても優先的に対応されると思われるので報告したい。</p>	⑤
府所町	<p>・西武子川について、出水時は近隣住民にとって切実な問題で、まめに河川沿いを確認している。今年9月には県土木事務所において一部土砂撤去をもらったが、その前後が残っていて懸念材料である。また左岸側のり面には大木があり、もし豪雨時倒木し河川を塞げば、</p>	<p>・このところの異常気象を思うと、ご心配の件はよく理解する。現地を確認させて頂きしっかり報告したい。</p>	⑥

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	地域一体が水没する事態も危惧している。市としても何らかの対応をお願いしたい。		
末広町	・自町内に限らず、少子高齢化の波は市街地でも大きくなり、街なか限界集落とも表現できる状況である。この様な背景において、自治会に期待される役割、大木の手入れや各種見守り活動、青少年育成対応、町内防災対策など年々多様化し極めて大変な状況となっている。市においては、大木の手入れなど、公共性に資するものは極力対応してもらいたい。	・貴重なご意見としてお預かりさせて頂き、しっかりと報告いたします。	○
朝日町	・東中北側駐車場が未舗装。降雨後など利便性が悪く、舗装整備して欲しい。	・北側の体育館の建設時に、駐車場としての舗装計画だったが、近隣住民の反対があった。改めて市に確認する。	⑦

●東部地区 現地調査及び執行部への確認事項(7項目)

市民の意見	市への要望事項
① J R 鹿沼駅前から府中橋手前までの街路灯運営管理を市でできないか。	・現場街路灯などを確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。
② 府所本町にて側溝の蓋のない箇所が2.6m分あり、高齢者の散歩などを考えると危険であるので設置を望む。	・側溝の蓋のない箇所を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。
③ J R 鹿沼駅前の樹木が成長し自治会の管理を超える状況となりつつある。落ち葉の掃除や虫の発生への対策を。	・JR 鹿沼駅前の樹木などを確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。
④ 上野町児童公園の樹齢70年を過ぎた桜の木が倒木の危険を感じる。早急に伐採を求める。	・現地、児童公園の桜の木を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。
⑤ 黒川東側の水路は東中の北側では校舎側への流入被害がある。水路の市で草刈り、雨水対策などの管理運営を。	・現場を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。
⑥ 西武子川の出水時は近隣住民にとって切実な問題。堆積土砂の浚渫も一部残っている。市の対応策を求める。	・現場を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。
⑦ 東中北側駐車場が未舗装。降雨後など利便性が悪く、舗装整備して欲しい。	・現場を確認。調査書と写真を添えて市へ対応を求める。

加蘇地区

開催日：令和6年11月11日(月)

開催場所：加蘇コミュニティーセンター

出席議員：小島実、横尾武男、館野裕昭、橋本修、駒場久和、早川勝弘
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
下久我	<p>・政務活動費は具体的にどのようなものなのか。政治と金については世間でも話題になっている課題である。</p>	<p>・一人あたり月25,000円が政務活動費として支給される。視察等の研修費、交通費に使う。他、地域の調査や議員研修を行っている。年間で一人30万円となる。各会派を含め年2回の視察を実施している。各地区調査をすると様々な取組みを発見できる必要な経費である。全額使っているわけではない。</p> <p>・会派に支給されていて、常任委員会の経費は含まれない。他に広報誌などの情報発信にも使っている。第2の財布ではなく、領収書添付の上、事務局で確認している。</p>	●
下久我	<p>政策調査研究委員会 中山間地域の人口減少対策のうち、「上手に縮む多角連携プロジェクト」について具体的に教えてほしい</p>	<p>・政策調査研究委員会は任期が2年で行われている。人口減少が避けて通れない問題である。現在の鹿沼市は人口が急激に増えることは困難であり、現状維持が精一杯ではないかと思う。出生率の数字を見ても、この数字が増えないと人口も増えない。また、議会では、中山間地域を元気にしようとして取り組んでいる。野生鳥獣対策と、住みよい街を作りたいとの思いで1年経過して取組途中である。</p> <p>何が住みよい街になるのかを模索しつつ取り組んでいるところで、議論の最中であり、議会からの提言などに取り組み報告書を作成したいと考えている。</p>	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの

● 議会に対する意見

○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
下久我	<p>・お願いではあるが、地元荒井川は少し雨が降るとすぐに溢れてしまう。今年の線状降水帯が発生した際は、田んぼや床下浸水等の被害が出た。堤防が決壊したところは堤防の嵩上げ等の改良工事をするが、決壊しないと原状復帰までなのは県の土木の判断になるのか。</p> <p>かなりの被害が出ているにも関わらず動きが見えない。市や県とのやり取りを進め、県や県議と交流の際に、特に要望として提案してほしい。</p> <p>特に中小河川がひどい。大芦川・黒川・思川は比較的うまく凌げているが、この地域に多い「中小河川対策」に特に取り組んでほしい。</p>	<p>・政策調査 研究委員会にある防災減災の内容では、川底を下げる活動は川上からやるか川下からやるかの議論もある。</p> <p>徐々にとはいえ、一気にやらないと意味がない。しっかりと進めてもらうよう災害が起こる前に取り組んでいきたい。</p> <p>・この調査委員会は令和3～5年の間で意見をいただきまとめたものであり、市長に既に提出している。しかし、これまでは聞くだけ・出すだけだった議会報告会であったが、今回からは、しっかり調査をして対応することとした。質問後の皆様の拍手も多いことから、皆様の関心事であることは明白であり、写真として記録し、行政の対応の方向性まで出してもらえるようにしたい。</p>	①
下久我	<p>・政策調査研究委員会の中の「防災減災対策 河川内の堆積砂利撤去」について計画的に取り組むとあり、以前の議会報告会でも発言した。その際にも「堆積砂利の撤去をお願いしたい」発言したが、「その時、そこだけ撤去してもだめ」と言われた。先日の線状降水帯のときは降水量も多く、結局溢れ出てしまった現実がある。下久我の小奈良橋付近が決壊した時に修復を工事したが、河川の川底土砂が撤去されずに工事が完了。</p> <p>素人考えながらに不安を感じたが、結局、水が溢れそうになり住民には不安が倍増している。要望として、河川の砂利撤去は、簡単ではないことは承知しているものの、住民の安全安心のために堆積砂利の撤去をお願いしたい。</p>	<p>・令和元年19号台風の被害は概ね工事完了と思っている。先日の雨は想定外の雨が降った為に、広い地域が被害にあった。土木事務所でも工事を実施しているが、住民にしっかりと伝える必要はある。「県のことだから市は関係ない」とは思っていない。</p> <p>堆積土はいくら撤去してもまた堆積してしまう。現状復旧ではなく改良復旧でなければ水害を防げない。県に対して地元からも声を上げる必要はある。</p> <p>一般質問でも取り上げて、市に要望している。この地域は、堤防が決壊してしまったこともあり、現状復旧ではなく改良復旧を要望していきたい。</p>	①
下久我	<p>・災害があったときの被害調査をしてほしい。県や市の職員が被害調査の記憶・経験がない。まずは具体的に調査を早めにおこなってほしい。</p>	<p>・まずは、今回、市に報告書をあげて、県に届くようにするため、写真撮影等や調査を行い報告書の作成に努める。</p>	①

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
下久我	<p>・私個人のスマホの写真は災害のものに溢れ悲しい現実である。県の事業、市の事業等々を進めていただいているのはわかっているものの、平時には工事が進まないことを憂いている。何でもない時にこそ、川底砂利撤去工事等を進めてほしいと願う。後手後手になっている印象を拭えない。先手先手と取り掛かってもらわないと手遅れになってしまう。これからも先取りして予算要望等を進めて「いざ」に備えてほしい。</p>	<p>・承知しました。今後進めていきたい。</p>	①
下久我	<p>・花粉症対策について、戦後、国策によりスギ・ヒノキの植林が行われたが、輸入材の増加で利用が進まず、伐採が進まない。政府でも取組みが発表されたが鹿沼市における対策はどうか。</p>	<p>・抜本的な解決は未だ見つけられないが、県の林政で花粉を出さない木の植え付けを行っている。</p> <p>前提として森林の整備をしなければならないと思う。方向性を全般的に進めなければならない。</p>	○
	<p>・農地の有効活用について質問したい。特に西北部加蘇地区は人口減少と高齢比率も高く、一人暮らしも多い。農地の作付面積も減少し続け、シカ・イノシシ等の有害動物の被害も確認されている。例えば、農振地域の除外により農地の有効活用も有効ではないか。このままでは、近い将来は石裂地域（現在人口5人で家は4件）と同じになってしまう。</p> <p>他市では、特に千葉県印西市、流山市は18%程度人口が伸びていると聞く。若人が住みやすい町になっているのが要因という。政務活動費などを活用し、もっと調査して鹿沼市に置き換えて取り込めるようにしてほしい。</p>	<p>・農地の有効活用について、耕作放棄地が増えている現状は全国的な課題である。特に中山間地域では、有害鳥獣被害も多く、山ビルが増えていて、「来てほしい」と言っても二の足を踏み、地元に参加してもらえない。これまでも「中山間地域をなんとかしてほしい」と市に、訴えているが進まない現状である。宅地造成等を進めたいが、学校も無くなり、ますます開発業者が来ないのではないかと危惧される。中山間地域をなんとかしたいのは地域も議員も同じであり、地域と協議を進めて対策を検討したい。</p>	○
		<p>・人口減少や耕作放棄地対策や鳥獣対策に対しても、県や市と協議を進めたい。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
野尻	<p>・鹿沼運動公園近くの旭が丘地区に、中道が残っている。もとの市道(旧道)には、草や木が生えて散歩するのも危険。周辺住民も高齢化して草刈りが出来ない。旧道の管理はどうなっているか。</p> <p>花岡に抜ける皐月CC付近の道路は歩道がない。高校生の通学に危険を感じる。</p>	<p>・旧道(市道)は、市が管理するべきなので、しっかり調査して依頼する。</p> <p>県道に歩道がない環境は、時間がかかるかもしれないが、調査の上、県に要望していきたい。</p>	② ③
上久我	<p>・県に川砂利の再利用を提案しても「出来ない」と聞く。砂利屋さんが再利用するシステムを工夫できないか。議員は法的・手法的に出来ないと言うのではなく、何かしらの利用方法を考えてほしい。</p> <p>川砂利の撤去等々を言いたいのではなく、とにかく再利用する方法を考えられないかの手法を検討してほしい。</p>	<p>・以前は使用できたが、現在は業者も「お金をもらってももらない」という。今は、災害土砂には雑草も生えており、含まれるゴミが多く利用不可能と言われている。県も検討は進めているようである。</p> <p>・河底の砂利を取って上に上げている場所もある。県に要望すれば対応策ができるかもしれない。中級河川以上は県の管理であることが多く、要望していきたい。</p> <p>・再利用方法の具体的なことはわからないが、ご意見として、お聞きしておく。</p>	○
上久我	<p>・まずは住んでいる人の命と安全を考えてほしい。</p>	<p>・市民の命を守るのは当然のこと。「お金がかかるので」というのは言い訳であり、市民と市と県と議員とが力を合わせて進めなければならない。</p> <p>地域と市や県の力をあわせて、政策として進める。</p> <p>・問題が多いからこそ、市にアイデアを出せ！ということだと思う。小さい川も多い地域であり問題もあり解決も遅い。しかし問題を山積みにしておけないという地域の叫び(声)をお聞きできた。しっかりと市に伝えていきたい。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
加園	<p>・消防車両について、6 - 1 (H8 納車)、6 - 3 (H9 納車) について、車両が古くて故障が多くなってきた。予算を検討して整備を進めてほしい。</p>	<p>・消防車は市の管轄であり、更新は市の役割である。優先順位もあるとはいえ強く要望したい。</p> <p>・古い順に更新しているので順番もあるかと思うが、まずは調査にて対応したい。</p>	④
下久我	<p>・耕作放棄地も問題であるが、空き家対策について問いたい。空き家の現状を調べているがそこで止まってしまう。 (対策まで届かない…)</p> <p>売買も進まず、空き家が減っていない現状をどうするのか。持ち主がいるようでない…そこで止まらないように行政の力でどうにか出来ないか。</p> <p>市街中心地では不動産業者による活動も活発だが、市の取組み・活動の内容が地域にわかるようにしてほしいと思う。空き家を使えるようにしていかないと、空き家の周りの土地も荒れてしまう。</p>	<p>・空き家解体に50万円の補助金がでるが、壊すと税金が上がるというジレンマ。今後精査して検討していきたい。</p>	○
上久我	<p>・まずは住んでいる人の命と安全を考えてほしい。壊さない理由は税金が上がるからと言われてしまう。固定資産税は市の予算だろうから、議会からぜひ提案してほしい。</p>		○
下久我	<p>・河川、道路の精鋭の議員が来たので、皆さんの意見を聞いてもらえて良かった。地域の皆さんが安心して暮らすために「こうしてほしい」という声だったと思う。不安が募るばかりではなく、安心安全の暮らしのために、議員の皆さんに頑張ってもらいたい。</p> <p>今日は時間を割いて来場いただき感謝します。楽しい地域にするためにも皆様のご協力を宜しくお願いいたします。</p>		○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

◎加蘇地区 現地調査及び執行部への確認事項(4項目)

市民の意見	市への要望事項
<p>①荒井川河川。堆積した砂利により河底が上がり、流量機能の低下。大雨時は、現状の堤防を超えて水が溢れる。以前の氾濫時の流木等が残っている。</p>	<p>・河底の堆積砂利を排除する工事が望まれるので、関係機関に要望を提出します。</p>
<p>②鹿沼運動公園近くの旭が丘地区に、「市旧道」が残っており、雑草が茂り管理されていない。散歩するのも危険である。</p>	<p>・現地道路状況と周辺を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。</p>
<p>③花岡に抜ける皐月カントリー付近の峠道には歩道がないため、高校生の通学に危険が伴う。道路拡幅・歩道設置はできないか。</p>	<p>・現地道路状況と周辺を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。</p>
<p>④消防車両の更新についてのお願い。 6-1(H8納車)、6-3(H9納車)は、故障も多くなってきた。順番があるのは承知しているが、早めの更新をお願いしたい。</p>	<p>・27年、28年経過した車両を消防団員立ち会で確認。現在の故障や不具合はないが、車両の現況・優先順位を考慮しての対応を求める。</p>

西大芦地区

開催日：令和6年11月12日(火)

開催場所：西大芦コミュニティセンター

出席議員：小島実、舘野裕昭、藤田義昭、駒場久和、早川勝弘
石川さやか副議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
4区	・資料のRPAとは何を意味するのか	・RPAとは、「ロボティックプロセスオートメーション」の略で、Aiや認知技術を活用して、人間がこれまで行っていた作業を自動化・代行する技術であり、事務作業を自動化し業務量の軽減を図る仕組みである。今後は報告書に説明を加えた記載にする。	●
4区	・視察研修について、対象によって金額が違うのはどんな理由があるのか	・常任委員会＝10万円、多くが2泊3日の視察で事務局が随行する。 議会運営委員会＝ほぼ1泊にて開催。 特別委員会＝日帰りが多く、移動のバス代等が該当する。 因みに行政推進特別委員会は今年から廃止された。	●
4区	・飲食業をやる場合、保健所は水道を推薦する。しかし、水道が無いこの地域で開業するには、高額の検査の必要があり5万円程度かかる上に滅菌器をいれる必要があり、初期投資がかさむ。群部では古民家活用等の企画が盛り上がっても最終的に諦めてしまう。このままでは、にぎわいも無くし、過疎化が進む要因にもなってしまうのではないか。	・飲食店は検査項目が多く、金額もかかる。検査項目や費用などの現状と、今後の支援策等に結びつけられないか、協議を進めていきたい。	●
3区	・山林の立木伐採を行っているが、急斜面が多い現状、大型重機が入れるように通路を確保して工事している。無秩序に立木を伐採するのは、災害に強いモデル地区になり得ないのでは無いか。数年後には伐採後の根も枯れてしまい、崩落の	・確かにそのとおりである。今は大型機械が使われ作業の効率化が優先されている。道を作るために山を削れば災害がおきる可能性は高い。森林組合と行政に対し、小型重機でも作業ができないか、災害を考慮した検討を要望していく。	②

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの

● 議会に対する意見

○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>心配は無いのだろうか。</p> <p>林政課の説明では、「万一災害が起きた場合は地権者の責任だ」と言われた。地権者も「聞いていない」という現状。鹿沼市は保安林間伐届出書にあるような条例にしっかり則っているのか、ただ間伐してお金になるからなのか、住民は不安である。</p>	<p>具体的な場所をお聞きして調査したい。</p> <p>スマート林業とは言うものの、抜本的な対策を考えて行くべき課題だと思う。</p>	
4区	<p>・今の話にあった水の問題について補足したい。</p> <p>私も大雨一週間後に現地に行き、森林組合立ち会いのもと、組合からは「道路を直さないと現場に行けない、3年は必要」と言われた。地元議員に相談したら、「水道課から半額補助がでるかも」とのことで、総額 760 万円の工事見積の半額の補助をもとに工事を進めている（来月完工予定）。1戸あたり約 80 万円の負担と試算している。</p> <p>しかし補助金出金には先払いが必要で、水道課との協議でも「先に支払いが前提」との返答であった。対象者の中の障害者の方から「先払いが出来ないので工事はしない」と言われ困惑していたが、それに対する補助・支援は無いとのこと。（個人でお金も借りられない）</p> <p>これらの課題に対処してもらいたい。</p>	<p>・障がい者の方の補助金問題は、今の状況を具体的に聞かせて頂き対応を検討したい。行政の対応は薄情だと受け取られてしまう。</p>	①
4区	<p>・交通安全協会の支部長をしているが、東大芦と西大芦の境（ダム取水工事近辺）は、道路が狭く、大型ダンプの通行量も多く、すれ違いが難しい。道路脇の草が茂っており、車を寄せると雑草にあたってしまう。特に冬は枯れ草・枯れ木が固くなり、車のボディに傷がついてしまう。この草刈りを進めてほしい。</p>	<p>・県道は県の仕事であるが、道端の草は早急に対応してもらおうよう、県に強く要望したい。今すぐの実施してもらおうように要求する。</p>	③

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
3区	<p>・一の鳥居の先に橋があるが、6区との境の道路が凹んでいる。簡易修繕ではなく、アスファルトを掘り返す等の工事をやり直してもらわないと危険がある。ぜひ凍結する前にやってほしい。</p> <p>その近辺の橋の幅員が狭く、車がすれ違うことは出来ない現状である。すぐには出来ないにしても拡幅拡張を検討してもらいたい。</p>	<p>・県道であり、段差解消や拡幅工事は早めの工事が必要だと思うので、関係機関に議会からも強く訴えていきたい。</p> <p>橋の拡幅も県に要望をしていきたい。</p>	④
4区	<p>・県道について、コミセンから下方面に進む、通称「かたのみち」において、落ち葉などにより側溝が機能していない。若田屋さんから児童館ぐらいまでは大雨の際に敷地に水が入ってしまう。道路に水が流れるような状態である。側溝をさらってもらえるのは、言わなくてもやってほしいと思う。定期的に行ってもらうことは出来ないだろうか。</p>	<p>・まずは現地確認のうえ、執行部に対して早急に対応をお願いしていきたい。</p> <p>U字溝はフタがついていると言うが、改善策を検討してほしい旨を執行部に伝えていきたい。</p>	⑤
5区	<p>・野生鳥獣対策はどのように考えているか。猟師が減少しているが深刻度をどう感じているか。</p> <p>銃の免許が受かると補助金を出しているところもある。なり手が少なく準備や費用もかかる。なり手を増やすようなことは考えていないのか。日光市は特に前向きである。免許取得にも維持にも経費がかかる。昭和 52 年頃から猟銃所持が厳しくなった。</p>	<p>・どれくらい不足しているか、どのような補助をしているかの把握は出来ていない。お金（補助金）の問題なのか、希望者がいないのかを把握したい。いろいろな業種で人手不足がある。経費がかかるのもわかったので、調査を進めたい。</p> <p>・狩猟免許は、県から補助はあるが、鹿沼市はまだ無いので要望していきたい。狩猟免許は比較的許可は出るが、銃所持許可が厳しいと聞く。狭き門になっているが、受験者は若年者も増えている。議会でも増やす方向で進めたい。</p>	○
4区	<p>・現地を確認するというが、できれば自治会長立ち会いができれば良いと思うので、検討して進めてほしい。</p>	<p>・コミセン所長や自治会長の皆様の立ち会いをぜひお願いしたい。</p>	●

番号 ①～ 現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

◎西大芦地区 現地調査及び執行部への確認事項(5項目)

市民の意見	市への要望事項
<p>①鹿ノ入地区は井戸・沢水を利用しているが、今回の豪雨で被災してしまった。(8割程度が使えない状況)</p>	<p>・約20分程度、山を登り崩落現場を確認した。間伐材のほか倒木も流出し、現状をとどめていない状況。調査報告書を市に提出。</p>
<p>②山林の間伐他立木伐採を行うために大型重機が通れる林道を造成した。数年後には周囲の根も枯れて、崩落の懸念がある。</p>	<p>・川を挟んだ山側の立木伐採のために造成された仮設林道が確認された。土壌の性質が砂利・砂の山であるため、流れた砂が川下にまで到達。まずは調査報告書を市に提出。</p>
<p>③東大芦と西大芦の境(ダム取水工事現場付近)道路が狭く大型ダンプの通行量も多いため、すれ違いが難しい。道路脇の草が茂っており、車を寄せると雑草にあたってしまう。特に冬は枯れ木となり、車両を傷つける。</p>	<p>・現地道路状況と周辺を確認。除草作業の要請など、調査書を添えて市へ対応を求める。</p>
<p>④一の鳥居の先：樺ヶ沢橋の前後で、道路の段差が生じており、何度か修繕したがまた同じように陥没部分が生じてしまう。</p>	<p>・現地道路状況と周辺を確認。川に掛かった橋は、コンクリートのボックス型を埋め込み、その上に交差する道路は、段差が生じている。調査書を添えて市へ対応を求める。</p>
<p>⑤西大芦コミセンから下方向にすすむ「かたのみち」において、落ち葉などが側溝にたまり機能していない。大雨のたびに、若田屋さんから児童館ぐらいまでは敷地に水が入ってしまう。お願いすれば、側溝をさらってもらえるが、地元での管理が困難。定期的に行って欲しい。</p>	<p>・山からの落ち葉が堆積し、肥料化してしまっている。落ち葉堆積の下には側溝を確認。調査書を添えて市へ対応を求める。</p>

東部台地区

開催日：令和 6年 11月 12日（火）

開催場所：東部台コミュニティセンター

出席議員：大貫桂一、関口正一、阿部秀実、舩生雅秀、仲田知史
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
幸町	<p>・コミセンが老朽化しているため、建て替えを望む。特に調理室の痛みや汚れが、あり改善、修理が必要だと感じている。</p>	<p>・築48年が経過していることから、建物の各所に痛み、汚れ、雨漏りなどが確認できる。人口も増えている地域であり現在、更新計画はないが、修繕や早期の建て替えなど市に要望します。</p>	①
		<p>・人口比率から言っても手狭感はある。課題として報告書を市に提出します。</p>	
栄町	<p>・幸町の上都賀農業振興事務所跡の活用についてだが、防災公園を作る計画があったが、事業が進んでいない。早期の実現を市に要望したい。また、東部台コミセンの建て替えは地域住民の願いであり、議会にも陳情を出したい。</p>	<p>・農業振興事務所跡地は約5,000平米の敷地。令和7年度に更地にする計画もある。一部倉庫を残すか撤去するか検討とのこと。陳情要望は大いに結構なこと。地域で話し合って提出してもらいたい。</p>	②
		<p>・陳情が、議会に出された場合は常任委員会などで審査して、可否を決議する。各自治会長の合意のもと、市長に直談判しても良いのではと思う。現地調査をして市に要望したい。いろいろな方法で思いを伝えられた方が効果があると思う。</p>	
栄町	<p>・今までこういう場で提言しても、なかなか実行されていない。議会の中でどうなっているのか現状を知りたい。 花木センターと茂呂山の件は現在どうなっているのか知りたい。</p>	<p>・今まで議会では、政策調査委員会に調査事項を付託したため、具体的な答えが出せず時間もかかってしまった。今回からはきちんと調査して、その課題を市長に申し入れをする。</p>	③
		<p>・茂呂山は、絶滅危惧種の植物や、希少な種類の虫などもいる。その辺を考慮して整理することを考えている。 花木センターについては、市の指定管理にて運営しながら経営改善を目指して</p>	

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの

● 議会に対する意見

○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
		いく。経営状態は若干黒字。道の駅化の事業計画案も検討している。運営は難しい課題があると考えている。意見を持ち帰って、市に向けての報告書を作る。	
	・茂呂山のトイレは冬凍結するので使用不可にされている。冬でも使えるようにしてほしい。加えて、トイレの街灯が壊れている。	・現地確認行い、現状と修繕の要望などを報告書としてまとめ市へ伝えます。	③
幸町	・幸町1丁目、2丁目と東町から千渡を結ぶ市道の拡張をお願いしたい。	・幅員が4メートル未満など狭隘道路が課題の地域として認識している。現状の報告と意見、拡幅の要望を市に伝えます。	④
緑町1丁目	・衆議院選挙の投票率が低すぎる。鹿沼市は二区の中で最下位だった。若い人たちに地域に関心を持って頂くよう地域づくりを推進してほしい。地域の活性化にもつながる。市議会議員にもその先導をしてほしい。	・選挙権が18歳に引き下げられたことから、高校生にも政治に関心を持ってほしいという意味で意見交換会を行なっている。今年のテーマとして「鹿沼市のまちづくりについて」などを設定した。 各高校の生徒から「鹿沼の街の魅力や将来像」などについて話し合う。若い人たちの意見を政策に取り入れていきたいと考えている。	○
緑町1丁目	・鹿沼市で小学生のドッジボール大会が開催された際、冷暖房設備が整っていない事に気づいた。改めて設備に拡充をおねがしたい。	・市長は体育館は避難所の役割を担っているため、環境整備には必要であるとして、小中学校体育館のエアコン設置を進めるとしている。小中学校の統廃合計画をふまえて、令和7年度より整備計画を策定するとのこと。	○
栄町	・東部台地区のお祭りは春の桜祭、敬老会、収穫祭、ふれあい祭等行なっている。昨年からは防災訓練の一環としても行なっている。人間関係が希薄となっている現在、それを行なうことによって、防災意識を高めている。それらを報告という意味で関係部署にお伝えください。	・議会では、お聞かせいただいた意見を報告書にまとめ、まちづくり、防災政策、福祉など課題解決に向け、取り組んでまいります。	⑤
緑町1丁目	・雨水槽の問題。最近の気象状況を鑑み、雨水対策をお願いしたい。	・雨水対策は防災の観点から鹿沼市全体の課題。市へ意見をしっかり届けます。	⑥

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

◎東部台地区 現地調査及び執行部への確認事項(5項目)

市民の意見	市への要望事項
①東部台コミュニティセンターの老朽化。特に調理室が問題。修繕、改築、建て替えによる更新が必要。	・コミセン各施設、調理室の状態を確認。調査書、現場写真を添えて要望をまとめ、市へ対応を求める。
②幸町上都賀農業振興事務所跡の活用について。防災公園を作る計画が止まっている。計画を進めて欲しい。	・現地の確認。報告書において要望をまとめて市へ対応を求める。
③茂呂山のトイレは冬凍結するので使用不可にされている。冬でも使えるようにしてほしい。加えて、トイレの外灯が壊れている。	・現地の状況を確認。報告書において要望をまとめて市へ対応を求める。
④幸町1丁目、2丁目と東町から千渡を結ぶ市道の拡張をお願いしたい。	・幅員が4メートル未満など狭隘道路が課題の地域として認識している。現状の報告と意見、拡張の要望を市に伝えたい。
⑤東部台地区はお祭りなどの行事や防災訓練などを年間を通して行っている。行政の地域への支援を今後も引き続きお願いしたい。	・地域の意見をまとめ、市へ報告書を作成し、要望など市へ提出。
⑥緑町1丁目、市営住宅付近の雨水槽の問題。雨水対策の強化を求める。	・地域の意見をまとめ、市へ報告書を作成し、要望など市へ提出。

北部地区

開催日：令和6年11月13日(水)

開催場所：鹿沼市役所4階大会議室

出席議員：小島実、館野裕昭、橋本修、駒場久和、早川勝弘

石川さやか副議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
坂田山	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会協議会として2年前に議員定数削減を提案し否決された。当時様々に説明をして頂いたが、市民の意向として人口5000人当たり一人で換算した定数で良いのではないか。採決は1票差だった(意見が拮抗していた)ことを受けて、今後どのように進めるのか確認したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・2年前には定数20で議論されたが否決となった。今後議会でも検討して行くことになる。個人的には削減意向は理解できる。 ・現在、議会改革特別委員会が設置され、分科会を開催し、様々検討をしている現状である。今後結論を出していきたい。議員個人の思いがありつつも、議会全体で協議を進めていきたい。 	●
戸張町	<ul style="list-style-type: none"> ・ビンの回収が月1回になってしまった。今後はどのようになるか、増えることはないのか。 ・がん検診等はどんどん有料化している。負担も増えて環境が変わってきているが今後どのように考えているか。 ・入院施設は上都賀病院と御殿山病院しか無い。今後どのようにするか。→昨年母が病気を患って、他の病院に行く事できない。介護の申請にも困っている。 ・獨協医大病院や西方病院ではなく鹿沼市で受診できないかと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビンの回数は月一回が現状であり、缶は週一回である。「もっと回収回数を増やしてほしい」等の声が多く出れば、集約して執行部に意見をしていきたい。 	○
		<ul style="list-style-type: none"> ・検診費用は徐々にかかるようになっていくのは、「受益者負担の原則」が市の考え方である。手数料等の値上げの際は、都度議論をしているが、市民の皆様に負担していただく傾向にはあると思う。いただいた意見を具申していきたい。 ・回収計画等は、きれいなまちづくり推進員からのアンケート調査があり、その結果から判断している。今後も継続して調査し、その集計によって判断したい。 ・御殿山病院、上都賀病院の問題は、県の問題ではあるが、具体的にはどのような問題があるかよく聞き、市としてどんなことができるか、検討していきたい。 	○
下材木町	<ul style="list-style-type: none"> ・検診の費用負担について、前立腺がん検診費用変は、鹿沼市以外の周辺自治体は有料になっており、周辺自治体に合 	<ul style="list-style-type: none"> ・医師の現実的な貴重な意見としてお聞きできた。市として検討材料になればと思う。 	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの

● 議会に対する意見

○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>せるということだった。受診機会を増やすことが大事であり、なるべく負担がないように進めていただきたい。</p> <p>病院数については、ベッドコントロール（配備される数）が国で管理されている。また、医者不足、偏在の問題がある。</p> <p>地域の事情を考慮しつつ、広域の地域医療を考えざるを得ないのかと思う。</p>		
睦町	<p>・防災について、最近では元旦の能登半島地震や大きな水害が発生している。9年前の東北豪雨の際は地元でも30件以上が床上浸水の被害があり、市役所の罹災証明をもらったが、70年住んで初めての経験だった。4年前の台風19号の時は、黒川も氾濫し、腰の高さまで浸水した。夜中の12時過ぎに、茶の間の畳をどかした経験もある。わずか9年前のことだ。その後被災者の5～6件が転居した。睦町在住の女性も流されて死亡した。町内住民から黒川右岸の防災工事について前市長と当時の松井県議にも要望書を提出した。「よくわかりました、善処します」と回答書を頂いた。黒川は一級河川であり鹿沼土木事務所が対応することのこと。</p> <p>特に問題だと感じるのは、通称木島堀と言われる農業用水（40件の利用者がいる）の改良工事については鹿沼土木事務所からは回答はなかった。</p> <p>図書館前の川底さらいを行い、御成橋も行い、土嚢による緊急の対応も、今後コンクリートプレートに変える計画とのこと心強い。</p> <p>水害後の対応として、何年か前に木島堀の取水口を広げてしまった。「どうして広げた？」と住民は疑問である。今年8/26の一晚の豪雨でせき止められてしまった。春先に農業委員会から開けてくれと言われると思う。</p>	<p>・一級河川黒川の木島堀は、上殿・村井地区の農業者が使っているものだと思う。取水口が雨の際に上下できれば良いと思うが、現地を確認したい。</p> <p>鹿沼市の都市建設部や県の鹿沼土木事務所と連携し、予算調整しながら強く要望していきたい。</p> <p>国の予算を引っ張る力も必要であり、現場を確認して要望につなげたい。</p>	①

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分 類
睦町	<p>睦町の住民は心配している。農業用水路は鹿沼市の管轄であり、農政課に見に来てもらったが返答はない。結局今年も冠水した。それが現状だ。線状降水帯情報が出るといつも心配している。</p> <p>木島堀の水門については、豪雨の度に関係者に連絡しているが、水門自体が脆弱な作りで、水が水門の上を超えてしまっている。木島堀取水口の水門をだれが管理を強化してくれるのか、明確にしてほしい。</p> <p>黒川の右岸の強化と水門の強化が必要ではないかと思う。危険な場所があることを承知してほしい。</p> <p>栃木市は巴波川氾濫後の対策をかなり強力に対応していると聞く。ぜひ鹿沼市も取り組んでほしい。</p>		
天神町	<p>災害の際は、積極的に自衛隊への要請は可能か。</p>	<p>・議会としても連携を進めるよう執行部に依頼していきたい。</p> <p>※報告書編集時の追記</p> <p>災害時に自衛隊の派遣を要請するには、都道府県知事などの要請が必要です。</p> <p>ただし、特に緊急な場合は、要請を待たずに派遣されることもあります。</p> <p>自衛隊は、天災地変その他災害に対して人命または財産の保護のため必要があると認められる場合は、都道府県知事等の要請に基づき、防衛大臣またはその指定する者の命令により派遣され、捜索・救助、水防、医療、防疫、給水、人員や物資の輸送など、様々な災害派遣活動を行います。</p>	○
天神町	<p>選挙立会人をした。最高裁判事の審判について、市民の皆さんよくわかっていない。判事の名前が書いてるだけで、普通の人は関心ないし、良くわからない。なんであんなことをやらなければならな</p>	<p>・疑問に思っている人は多いと思う。今の立場で回答することはできないが、ひとまず鹿沼市選管に話してみたい。</p>	○

番号 ①～ 現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項 (含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	いのか疑問もある。投票の意味があるのか。時間や経費がもったいないと思う側面もあり、県や市に要望できないのか。国会でなんとかできないか。	<p>※報告書編集時の追記</p> <p>最高裁判所裁判官国民審査は、日本国憲法第79条に規定されています。任命されている最高裁判所の裁判官が、その職責にふさわしい者かどうかを国民が審査する解職の制度であり、国民主権の観点から重要な意義を持つものです。</p>	
天神町	<p>・鹿沼市は健康都市宣言を行った。鹿沼市の健康の状況を考えると、脳出血などの発生率は県内でもトップである。肥満度、運動、受診率も低い。改善したい人の割合も低い。宣言をした市としてはふさわしくない数字データである。</p> <p>開業医が叫んでも限界があるので是非取組みを強化するために協力をお願いしたい。市民の意識を変え、もっと健康志向にならないといけない。若い人から高齢者にしっかりと伝わるよう、繰り返して発信することが必要だと感じる。</p>	・鹿沼市としてどんな補助をしているのか、現状を把握して、もっと検診受診率を上げるために取り組まなければならないと思う。	○

●北部地区 現地調査及び執行部への確認事項(1項目)

市民の意見	市への要望事項
①豪雨災害時の黒川の激流により、堤防は壊され、川底に砂利が堆積してしまっている。到底農業用水に取水することはできる状態ではない。水門も流木等により機能させることは出来ないと思われる。	・堤防・護岸を整備したうえで、堆積砂利を取り除く工事が必要と思われる。また、水門が稼働可能であれば修繕できるが、要望されるような「水門を高くする」ことは、護岸・堤防との関係もあり、難しいのではないかと思う。調査報告書を市へ提出して対応策を求める。

北犬飼地区

開催日：令和 6年 11月 13日（水）

開催場所：北犬飼コミュニティセンター

出席議員：大貫桂一、関口正一、阿部秀実、舩生雅秀、仲田知史
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
茂呂	<ul style="list-style-type: none"> ・自宅が工業専用地域に属していて家の新築・改築に制限があり不便。資産運用したくてもアパートも建てられない。場所は知恩寺周辺。こういった専用地区は今後どのような活用を考えているのか。 ・現在の工業専用地域を見直さずに、新しい区域を産業団地とし工業専用地域とするのは違和感がある。何十年も都市計画税を払い続けている側として何の恩恵もない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な地域で同じ問題がある。その地域に住んでいる住民の課題として報告書をまとめ市長に提出したいと考えております。 	○
深津	<ul style="list-style-type: none"> ・旧コミュニティセンター跡地再利用について、バスの待合室含めて、農産物直売所等が併設の多機能型施設に活用ができないか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・多機能型施設整備の要望は報告書をもって執行部へ提出させていただきます。 	○
深津	<ul style="list-style-type: none"> ・深津地区での鹿沼土等の採取について業者の運搬車が大きくて重いため、地元道路が削られてしまい傷んでしまう。許可の前に使用する運搬車の大きさ等を規制できないのか。壊れた道路の早急な整備・改修をしてもらえないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂条例における規制に関してですが、条例を知らべた上で規制についてお答え申し上げたいと思います。 道路整備や改修については現場を確認し報告書をもって執行部へ提出させていただきます。 	①
深津	<ul style="list-style-type: none"> ・太陽光発電の設置について、いずれ太陽光パネルの廃棄物問題が出てくると思う。放置されるような事態になってはいけないと思うので規制はできないのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・発電設備の大小にもよると思いますので、規制についてはお調べしたうえで回答させていただきます。 ・以前、横根山で太陽光発電設備の設置許可の申請があり自然環境の問題から住民の反対などがあり、許可されなかった経緯も。1,000 平方メートル以上の事業は届出など規制がある。ご意見は調査の上、対応を検討して参ります。 	②

番号 ①～ 現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
 ● 議会に対する意見
 ○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
深津	<ul style="list-style-type: none"> ・さつきロードの無償化を求める。新産業団地の物流に影響がある。また、交流人口の拡大にも影響する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他の地域からも要望がある。地域の住民の課題として報告書をまとめ市長に提出したいと考えております。 	⑤
	<ul style="list-style-type: none"> ・深津地区にある踏切の拡幅について以前から踏切の拡幅の要望をしているが返答がない。松原団地等周辺住民が多く利用する道路に掛かる踏切なのに、拡幅されず自動車のすれ違いが出来ず貯水池に落ちる事故も発生している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・踏切の拡幅への要望は、市内各所に同様の状況があります。長年要望していて改善されない理由や経緯については担当部局に確認して回答させていただきます。 	③
	<ul style="list-style-type: none"> ・貯水池周りや線路周辺、川の土手の草管理について行政側の管理不足があり、自身で除草剤を購入し管理せざるを得ない。要望しても管理してもらえない為、市の多面的機能支払交付金を申請したが個人ではできないとの回答でした。個人で管理した場合に支払い請求ができないか検討してもらいたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・川の土手に関しては議会として手続き的に何かいうことはできませんが、市から県など関係機関へ伝えるように要望することは出来ると思います。地域から申し入れしているならば農政課が県に要請しているか確認したいと思います。 	④
		<ul style="list-style-type: none"> ・多面的機能支払交付金については、制度上個人では申請要件を満たさないのので、地域の方々と話し合った上で交付金申請をしてもらえればと思います。要件については改めて回答させていただきます。 	
西茂呂	<ul style="list-style-type: none"> ・北犬飼コミュニティセンターで7月から子ども食堂を運営している。北犬飼コミュニティセンターの利用者数を増やすことにも貢献しているが、子ども食堂の案内チラシを置かせてもらえない。理由は鹿沼市の後援が無いためということだが、他のコミュニティセンターでは後援が無くてもチラシを置いている。統一した基準を示してもらいたいし、置けるようにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・要望は報告書をもって市へ提出させていただきます。 	○
	<ul style="list-style-type: none"> ・16年前、松原に新駅構想があったが、当時と比較して新駅を作ることに費用が掛からなくなっているのでは。かつての 	<ul style="list-style-type: none"> ・質問というよりも要望ということで、報告書を執行部へ届けたいと思います。 	○

番号 ①～ 現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項 (含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	57億円は駅周辺開発を含めた額で単線無人駅であれば約6000万から1億円で出来る。例えば足利フラワーパーク駅は8億円で出来ている。実現可能性があると思うが検討して欲しい。		
深津	・フレイル予防の推進について 行政側のフレイル予防の推進と健康寿命の延伸の考え方について聞きたい。	<p>・高齢福祉事業の先進自治体である大分県宇佐市でのフレイル予防の取り組みを視察して勉強してきました。鹿沼市でも高齢福祉として取り組んでいますが、さらに拡充できるよう議会からも要望していきます。</p> <p>・鹿沼市では高齢福祉計画を「いきいきかぬま長寿計画」として推進しております。鹿沼市は高齢化が進む中で、高齢者の安心できる暮らしと地域づくりが課題となっていて、充実できるよう議会としても事業の推進に務めていく。</p>	○
茂呂	・花木センター道の駅化について 道の駅化計画についての進捗について教えて欲しい。また周辺道路を整備しないといけないのではないかと。県内市で鹿沼市だけが道の駅が無い。考えを聞きたい。	<p>・市では推進室を設置している。花木センターの経営改善などの課題もあり、様々な議論から検討を重ねている。</p> <p>議会としても道の駅を推進する提言をまとめている。執行部からの回答など、詳細については報告書を作成する。</p>	⑥
茂呂	・議員定数について 改選前に23名の実人数で今回1人辞職され、また23名になったと思います。 2019年からの4年間と2023年からの4年間計8年の間の中で、6年が1名少ない状態で運営している。定数を減らして運営できるのではないかと。	・各自治会協議会からも定数削減の要望がある。市議会では議会改革特別委員会にて定数の議論がされています。削減の意見もしっかりお聞きした上で議論して参りたいと考えております。	●
松原	・交通指導員定年延長についてだが、なり手がいないので定年延長の要望をしたが、市側から考えていないとの回答があった。75歳定年以降もボランティアで協力いただくことになる場合、報酬3万円が受け取れない状況。	・定年延長については議会としても市へ要望を出すなど取り組んで行きたい。今回のご意見、要望を市に伝える。	⑦

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	・学校の統廃合で廃校になった学校の再利用について考えて欲しい。	・市教育委員会は「鹿沼市立小中学校再編計画」を策定し、各地域での説明会を開いている段階。まだ決定段階ではないが、利活用は地域にとっても大切なことであり、議会としても活用方法など調査研究をしていきます。	○

◎北犬飼地区 現地調査及び執行部への確認事項(7項目)

市民の意見	市への要望事項
①深津地区での鹿沼土等の採取の運搬車が大きくて重い ため、地元道路が削られ傷んでいる。許可申請時に使用する運搬車の大きさ等を規制できないか。壊れた道路の早急な整備・改修を要望する。	・運搬車両の規制など、条例の確認をする。道路整備や改修については現場を確認。道路の修繕を要望する。
②太陽光発電の設置について、いずれ太陽光パネルの廃棄物問題が出てくると思う。放置されては地域が困る。規制はできないのか。	・発電設備の条例、規制、ソーラーパネルの廃棄など市に確認する。
③深津地区にある踏切の拡幅について要望。車が交互に走行しなくてはならず、不便であり脱輪の危険もある。	・現地の状況を確認。報告書において要望をまとめて市へ対応を求める。
④貯水池周りや線路周辺、川の土手の草管理について行政側の管理ができていない。自身で除草剤を購入し管理せざるを得ないが、市の多面的機能支払交付金の申請が個人では適用にならず困っている。	・草刈りの問題など現地調査をして地域の意見としてまとめ、市へ報告書を作成し、要望など市へ提出。
⑤さつきロードの無料化を要望する。	・議会としても、さつきロードの無料化は賛同する。他団体からも同様の要望があり市へ報告する。
⑥花木センター道の駅化について整備を進めて欲しいが、進捗を知りたい。	・担当する議会の産業建設常任委員会でも調査に取り組んでいる。進捗の確認と、計画実現を求める。
⑦交通指導員定年延長についてだが、なり手がいないため定年延長を要望する。	・他の地域でも同様の課題がある。市へ要望を伝え、市の対応を求める。

北押原地区

開催日：令和6年11月14日（木）

開催場所：北押原コミュニティセンター

出席議員：大島久幸、佐藤誠、藤田義昭、橋本勝浩
石川さやか副議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
塩山町	<ul style="list-style-type: none"> ・政策調査研究委員会の提言の中では、「中山間地区」とある。 中山間地区は7地区あると思うが、どこの地区か説明願う。 ・また、災害に強い森林づくりにむけて取り組むとしているが、各地の山の植林が進まない状況で、どの様に進めるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・中山間地区については、板荷、西大芦、東大芦、加園、粟野、粕尾、永野の7地区と記憶している。 ・災害を見越した森林管理として、各都道府県、市町村へ譲与される森林環境譲与税を活用した植林、活性化対策等を検討しているので、この中で防災の視点も含めて対応されることと思われる。 	●
奈佐原町	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情9件と意見書2件の内容について説明して欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・陳情に関しては、子ども食堂や社協の助成金、ジェンダー平等に関するもの、スクールソーシャルワーカーに関するもの、鹿沼市議会議員倫理条例に関するものなど9件となっている。また意見書について、一つは特別支援学校の寄宿舎存続を求めるもので、もう一つは栃木特別支援学校等における教職員の適正配置に関するものとなっており、詳しくは「あなたと議会」を参照願いたい。 	●
上殿町	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の案件で市役所にもお願いに行っても、前例がない、予算がないなど、真剣に受け止めて頂けないが、議員なら前向きな対応になるのか。もし同じなら、議員をやっている意味があるのか疑問に感じるところもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・鹿沼市においても、限りある予算を効率的に計画的に執行するために、鹿沼市総合計画を作成して対応している。そしてこの計画の策定においても、基本構想や基本計画、実施計画を議会にて議論していて、その意味では私たち議員としても大きな意味では執行に関与している。一方、ご指摘の内容は重々承知するところであり、議員の立場からも必要となる事業については、優先順位を踏まえながらも地元の方々と連携して取り組みたいと思うのでご理解いただきたい。 	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの

● 議会に対する意見

○ ご意見として伺った事項（含む情報提供）

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
府所町	<p>・上殿T字路交差点において、信号機の変わり目が早く危険である。車の信号の黄色が終わって3秒後に歩道が青になるので、児童と車の事故を毎日心配している。また交通指導員の配置も思うように叶わず、市議会としても対応願いたい。</p>	<p>・通学路の危険箇所解消は各小学校などで重要な課題となっている。先日も中央小学区においても市長あて改善要望を出しているが、警察だけでの対応には限界があるので、引き続き地元でのご協力をお願いしたい。</p>	①
		<p>・信号の変わりの早さ、歩行者と車の接触の危険性については認識している。市議会としても現場調査して、管理者への要望活動など改善に向け努力したい。</p>	
上殿町	<p>・交通指導員の確保は長年に渡り市に要望していたが叶わず、学校へ要望してなんとかならなかった。地内にはクレーン車事故の大変痛ましい教訓があり、そのため地域ではボランティア活動で自費で対応している部分もある。この現状を市議がどう見ているのか。</p>	<p>・議員側としてのこれまでの要望活動を通じ、警察での改善対応については、自治会や学校側からのものが比較的早いことを経験している。このことを踏まえて、今後も地元の助けをお借りすることも多いがご協力願いたい。</p>	○
樺山町	<p>・全国的な問題であるが、このところ強盗や詐欺、悪徳商法の被害のニュースをよく聞く。市の消費生活センターへの相談件数も年間600件を超えとのことだが、例えば条例などで詐欺電話等を鹿沼市全体として防ぐことはできないだろうか。</p>	<p>・現在では詐欺防止の電話機能設置に補助もあり、まずはこの様な既存の制度等を利用するのは有効だと思う。警察からの話では、とにかくカギを二重にするなど、自己防衛が基本であり大切とのこと。</p>	○
		<p>・一般的であるが、有効防止策として「消費生活センターへ相談します」という言い方、また周囲の人に相談することなどが挙げられるので参考にして欲しい。</p>	
		<p>・現在の詐欺、強盗事件は、条例より権限のある憲法や刑法が定められていても発生する。凶暴化している現状を見ると、自己防衛を高めることが重要だと思う。</p>	
奈佐原町	<p>・奈佐原文楽は奈佐原文楽座により継承され28年目を迎える。最近では若い座員も入り継承には今のところ問題ないと考えている。 今年も令和7年2月11日に定期公演を行うが、士気を高めるためにも、通常</p>	<p>・奈佐原文楽は栃木県指定無形民族文化財でもあるので、県文化課の補助事業なども検討項目と思う。また市の補助では、まちなか交流プラザ内にある「市民活動広場ふらっと」でも情報を持っているので、何か活用できないか確認したい。</p>	②

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	C D音楽で対応している部分を義太夫、お囃子の演者にて行いたい。総額で30～40万円の費用を要するが補助は認められず、市としてのバックアップを是非ともお願いしたい。	・補助金の他にも、例えばトヨタ自動車の行うオーケストラに対する支援もあるかと思われる。 市と一体化して補助申請するのであれば、その調整に努力させて頂きたい。	
上殿町	・鹿沼市から自治会への調査依頼などが多すぎると感じる。自治会側としては献身的に市に協力しているつもりだが、市側はこれに対しあまりにも認識不足ではないかと感じてしまう。これに伴う予算措置なども含め、積極的に自治会への支援をお願いしたい。	・市議会でも自治会への調査案件が多いと聞く。どのくらの調査案件があるのか調査し報告したい。	③
上殿町	・各自治会間で世帯数や人数が違う。上殿地区など大きな自治会では人数、予算ともそれなりに必要となるが、市では各自治会に対し同じようなやり方で対応している様に思われる。地区防災計画や地域包括ケアシステムなど市はどう進めていくつもりなのか。	・自治会間の規模や背景等の違いは、各種事業を進める上で重要な課題と認識している。そこで市では、例えば地域包括ケアシステムの今後の進め方について、地域の特性や課題に合わせて進めるとしている。どうしても当初は、全域一律の説明や取り組みとなってしまうのでご理解いただきたい。	
府所町	・子供の交通指導をしていると、トイレの問題が度々発生する。以前「こども110番」の設置などの取り組みがあったが、今はどの様な状況なのか。	・こども110番に登録しても、その後何も話が無いと聞く。これについては市や教育委員会に現在の対応状況を確認したい。	④
下奈良部町	・公共施設に関して、鹿沼市内には栃木県管理の施設がなく残念に思う。例えば南高付近にオペラハウスなどの文化施設を誘致し、市内外との方々との文化交流を通じ、地域の発展に役立てる企画などを検討してもらいたい。	・鹿沼市においては現在、思川開発事業の建設が進み、2年後の運用開始を目指している。この関連地域においては、地域活性化策として今春にはスノーピークがオープンし賑わっている。オペラハウスなど施設の種類や場所は検討が必要となるが、これらの施設との連携を図りながら、鹿沼市として内外にPRできる施設誘致に努めていきたい。	○
樅山町	・樅山駅前交差点は朝晩の渋滞が激しいので右折レーンを設けて欲しい。	・県道樅山停車場線の拡幅工事が計画され、その後、反対側市道の拡幅も順次整備予定となる。ご理解願いただきたい。	⑤

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	発言要旨	回答要旨	分類
奈佐原町	花木センターの道の駅化について、この周辺の活性化構想を伺いたい。	・現在構想中の状況であり、今後具体的な方針や内容について議会にも説明があると思われる。その協議過程において、活性化策の要望など、議会としても取り組んでいきたい。	⑥

◎北押原地区 現地調査及び執行部への確認事項(6項目)

市民の意見	市への要望事項
①上殿T字路交差点において、信号機の変り目が早く危険。車の信号の黄色が終わって3秒後に歩道が青になり、児童と車の事故を毎日心配。交通指導員の配置拡充を求める。	・朝の通学時間帯に現地調査を行い通学路の危険個所として確認。指導員の拡充と共に課題を報告書にまとめ、市に求める。
②奈佐原文楽は奈佐原文楽座により継承され28年目を迎える。定期公演の補助など市のバックアップを是非ともお願いしたい。	・伝統文化の継承及び発展については、積極的に市も関与するべきと考える。要望を報告書にまとめ、市に提出して回答を求める。
③市から自治会への調査依頼などが多すぎると感じる。自治会側としては献身的に市に協力している。予算措置なども含め、積極的に自治会への支援をお願いしたい。	・自治会への依頼事項の負担軽減や、必要に応じた予算措置等を市当局に要望する。
④交通指導していると、トイレの問題が度々発生する。以前「こども110番」の設置などの取り組みがあったが、今はどの様な状況なのか。	・「こども110番」の取り組みは引き続き継続しているが、設置個所の検討や実際の活用について再認識の必要性など、市に回答を求める。
⑤樺山駅前交差点について、朝晩の渋滞が激しいので右折レーンを設けて欲しい。	・現地調査にて県道、市道双方の渋滞について確認。県道、市道双方に右折レーンを設置するよう要望するが、市の回答を求める。
⑥花木センターの道の駅化について、この周辺の活性化構想を伺いたい。	・花木センターの道の駅化について、計画や進捗について市の回答を求める。

永野地区

開催日：令和6年11月14日(木)

開催場所：永野コミュニティセンター

出席議員：津久井健吉、阿部秀実、鈴木毅、梶原隆、鹿妻武洋
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
上永野	・2019年10月12日の台風で、土砂崩れがあった。毎年、自治会長を通して、台風が来ると水があふれるため側溝を広げることを提案しているが、永野に議員がないので、何年たっても治りません。ぜひ見てもらいたい。	・早速持ち帰っていきたい。ただ、市の考え方として、優先順位が高い順に行っているのですが、すんなりいくかは分からないが、現地の確認と写真を添付して市に提出したいと思います。	①
下永野	・委託を受けて永野川の周辺の草刈りをしているが、古くなった桜の木の保全や道路の整備、舗装をしてもらいたい。要望は出しているが、今回の機会に改めて提案したい。現地確認のときは、声をかけていただければ案内などします。	・後日、現地の確認と写真を撮り、報告書としてまとめ、市に要望を出したい。	②
上永野	・市や県にすでに要望は出しているが、永野川の河川敷の大変な現状を見てもらって、災害が起こる前に対応してもらいたい。	・鹿沼は川が多く、確かにそういった現状があります。県にも言っているが、予算の関係もあり、なかなか進んでいないのが現状です。議会からも強く言っていきたいと思います。	①
上永野	・耕作放棄地について。県道沿いに地元に住んでいない方が所有している農地がある。保全の会でも草を刈ったりはしているが、草も生えて、つるなどが県道の歩道にまで這い上がってしまっている。今は個人情報厳しく、所有者や連絡先を教えてくださいことはできないので、自治会の対応としても限界がきている。こうした状況を踏まえて、農業委員会では、耕作放棄地の実態は把握していると思うが、行政の方から、不在地主の所有者やその相続人などに対して、農地の管理の要請をしてもらえないか。	・同様のことが、この地域だけでなく、あちこちの地域で起こっています。 伐採する場合、道路にはみ出ている場合は、維持課で動くことができるが、農地の部分となると、農業委員経由で農業委員会に言って、そこで所有者を教えてください、ということになります。 しかし、所有者に対するお願いの手紙を出すことしかできません。	③

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
上永野	<p>・それだと問題の解決ができない。 何かあってからではなく、未然に防ぎたい。地元におらず、何もしないような所有者について、自治会でも何もできず、行政としてもお願いしかできないのであれば、この問題は解決ができないのでしょうか。</p> <p>伸びてきたつるなど、どうしたらいいかもよく分からないので、例えば、自治会でここまではやっていい、ここからは行政や専門家で、というようなものを示してもらったりできないか。</p>	<p>・現状では、行政は所有者に対してお願いしかできないので、解決が難しい。 また、登記簿謄本で所有者を確認することはできるが、所有者が亡くなっていたり、相続人が相続を放棄していたり、となるなど、難しくなるケースもある。</p> <p>・今の説明の通り、難しいところがありますが、地域としては実際に困っていることですから、市に対しては、何らかの対応を求めたいと思います。 また、地域としてもどういう対応ができるのか、というマニュアルのようなものを作ってもらえるように話をしたいと思います。 法律上は難しい部分があっても、住んでいる人が困っているということは地域の課題ということですし、また、市から所有者への手紙を出してから、その対応がどうだったというのが返ってこないというのが問題だという話も聞きます。 市からそういった対応についての報告をきちんとするということが、今回もいろんな地域で問題として挙がっていますので、市に求めていきたいと思います。</p> <p>・同じような問題だが、街中でも空き家が多くなってきています。同じように個人情報の問題があり、空き家や農地を相続しないお子さんも多くいます。そういった問題についても、議会ですっかり検討したいと思います。</p>	③
上永野	<p>・鹿沼と栗野が合併して19年経ちます。それぞれの議員の方は、永野地区についてどのように考えていますか？</p> <p>議員の中でも、永野に来たことがない人もいるのではないか。行政の対応としても、動きが鈍いと感じる。市民としては納得ができない。</p>	<p>・鈴木：栗野出身の前市議と同じ会派で仲がよく、永野にはよく来ました。以前災害のときに小学校に自衛隊の給水車が来ましたが、その関係でも来ていました。 この地域からも議員を選出するのも良いと思います。そうすると、行政に声が届きやすくなる部分はあると思います。</p>	●

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
		<p>・鹿妻：10年くらい前に鹿沼に戻ってきたので、合併のときは鹿沼にはいなかったのですが、こちらに戻ってきて、青年会議所の活動などで、鹿沼市のいろいろなところに行ったので、永野に来たことはあります。</p> <p>先ほど、地区で議員が、というお話がありました。議員がいると地域の細かいところが分かる、というのが一方、市の在り方として、議員がいなくてその地区には何もしないというのはよくないと思うので、そこは議会や行政としても、その地区に誰々がいるからということではなく、それぞれの地域に対して力を尽くすべきだと思っています。</p> <p>・阿部：年に5～6回は来ていて、党のポスターを張らせてもらったり、蕎麦が好きなので食べに来たりしています。家族の出身が久野なので、その関係で、栗野や粕尾、永野に来る機会があります。</p> <p>この地域をないがしろにするようなことはありません。鹿沼市の1つの地域として、災害時にはこちらに来て状況を確認して市に情報提供をしています。これからについては、少子高齢化の中の地域活性化ということで、非常に重要なところですよ。</p> <p>永野は自然豊かだいい場所だと認識しています。これからも引き続き、市民の一人として、皆さんと頑張っていきたいと思っています。</p> <p>・梶原：私は、在住は東部台の幸町2丁目ですが、広島出身で、鹿沼市に来たのは24年前になります。それからしばらくして合併の話などがありました。</p> <p>正直、永野地区に入ったのは、今日で2回目です。最近そばを食べに来ました。</p>	

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
		<p>地域のことは、それぞれ地域ごとに困りごとが違いますので、こうして議員それぞれ地元以外の地域で報告会をやらせていただいています。</p> <p>今回、永野地区に来て、地域独特の困りごとというものを聞きましたので、それを糧として、議会の中でしっかりと仕事をしたいと思います。</p> <p>・津久井：私も70年生きてきて、永野地区に来たのは、10回ないくらいだと思います。</p> <p>妻が西大芦だったので、そちらには行くのですが、そこも人口が減って、高齢化になってしまっています。山間部は、小学校も統合になっていったりと、過疎化が課題となっています。そこを何とかしなくてはいけないと思っています。</p> <p>・谷中議長：今いろいろな個人的な話がありましたが、「どう思っているか」ということなので、フリートークでということでお許しください。</p> <p>私は議員が地区にいなかったらどうか、というのは考えていません。議員としては、もちろん地域で応援してもらっているのはあると思いますが、やはり地域全部に目を向けるべきと思っていますし、いろいろな地域で意見をいただきますので、議員がいなくてもカバーはできるとしています。</p> <p>永野には結構来ておまして、バレーボールをやっているの、ママさんバレーで体育館によく来ていました。栗野の아트を見に来た時に、議員が永野に地域に来ないのが問題だ、取り残されている感じがする、とお叱りを受けたこともあります。</p> <p>永野地区は、やはり自然豊かであったり、おいしいおそばがあったり、素晴ら</p>	

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分 類
		<p>しい面がたくさんあります。来年は合併20周年ということで、粟野地区の議員も来年に向けていろいろと質問しておりましたので、期待もしていきたいと思っています。</p> <p>今回、意見交換会をしていて、うちの地域には議員がいないので誰に相談していいかわからない、担当の議員をつけてほしい、というご意見をいただいた地区もあります。</p> <p>地元の議員がいると、その人とのやり取りになってしまって、他の議員が全く口をはさめないのが、あえて、地域ではなく鹿沼市全体の問題としてやっていくことを目的としています。</p> <p>今日いただいた困りごとは、すぐにもやってもらいたいことばかりだと思いますので、現地確認をして、地区の思いを市に伝えていきたいと思っています。</p>	
上永野	<p>・自治会長を8年やっています。県の方では永野に力を入れていただいて、道路もかなり広がって、砂防ダムも建設中になっています。</p> <p>先ほどの話にあった水害への対応については、何度も要望は出しているが、途中で話がなくなってしまう。</p> <p>議員の皆さんにはご協力いただきたいと思っています。</p> <p>今気になっているのは、地球温暖化で、季節を問わず災害がある。永野地区の唯一の避難場所のエアコンの整備をお願いしたい。</p>	<p>・市長選の公約に、避難所エアコン整備が掲げられたので、令和6年7月議会で質問をしました。</p> <p>今現在、小中学校の体育館にはどこも冷暖房はないのですが、令和7年度からの事業計画の中で、避難所で利用するところを優先的に、整備計画を進めていきたいとの答弁がありました。</p> <p>具体的にどこをというのは出ていないのですが、こうした要望が出ていることを市に伝え、予算化を求めていきたいと思っています。</p>	○
上永野	<p>・先日、市長との対談があって、永野に目を向けてほしいということを経理に伝えました。永野は、ヤマビル、鳥獣の問題があります。そのあたりをお聞きしたいと思っています。</p>	<p>・ヤマビルは、先日知事も言っていました。手が出せない状態のようです。航空散布もできず、困っている。課題として報告書でまとめ市に対策を求めます。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

●永野地区 現地調査及び執行部への確認事項(3項目)

市民の意見	市への要望事項
<p>①大雨が降ると川の水があふれるので、見てもらいたい。(永野小学校西側)土砂災害警戒区域にも指定されている。水が流れてきた先の水路も大きくないため、水があふれる。</p>	<p>・土砂災害警戒区域としていることから、市としては災害が発生する危険性は認識していると考えられるが、降水量が多い時にあふれてしまうといった問題があるということで、課題を報告書にまとめ、市に求める。</p>
<p>②永野川沿いの道の整備や、桜の木の保全をしてもらいたい。</p>	<p>・学校橋近くを確認。舗装はされておらず、頭上を樹木が伸びている。折れた枝が残っている箇所もあり、通行する際には注意する必要がある。整備、保全管理についての要望を報告書にまとめ市に求める。</p>
<p>③地元に住んでいない人が所有している耕作放棄地があり、草やつるが県道の歩道に伸びてくる。所有者への管理要請や、伐採など地域として対応してよいことはどのようなことがあるのか、検討してもらいたい。</p>	<p>・現地確認を行い、耕作放棄地や空き家などの敷地から発生する「草やつる」が他の敷地や、道路に伸びてきて危険な場合などの時の撤去対策を市に要望として提出する。</p>

南押原地区

開催日：令和6年11月22日(金)

開催場所：南押原コミュニティセンター

出席議員：津久井健吉、阿部秀実、鈴木毅、藤田義昭、鹿妻武洋
谷中恵子議長

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
北赤塚町	<p>・議員定数について</p> <p>議員定数の削減について、自治会連合会から陳情があったと思うが、これから鹿沼市の人口が減っていく中、先を見越した議会の体制を準備する必要があるのではないか。それを考えると、定数削減もやむなしと思っています。</p> <p>また、議員は自分の地区だけではなく、鹿沼市全体を見て政策立案をするのが役割だと思う。そのうえで、議論、勉強をしてほしい。議員にも汗をかいてほしい。</p>	<p>・議会改革特別委員会で協議をして現状維持となりましたが、その後、自治会連合会から陳情を受け、自治会連合会の役員の方々と意見交換を進め、本会議での採決の結果、1票差で維持となりました。</p> <p>現在も議会改革特別委員会が開かれています。その中では、「開かれた議会」ということで、議会を市民の皆さんに知っていただくことと、「議会のあり方検討委員会」ということで、会議のやり方などについて、1年間かけて話し合いをしています。定数についてもこれから話を進めることになっています。</p> <p>各地域の報告会でも、定数について様々なご意見をいただいています。議員が鹿沼市全体を見るということについては、今回、この報告会の担当で地域の議員ではないのは、そうしたことも踏まえたもので、各地域の課題を、議員全員で受け止めるということです。地域の議員についてはオブザーバーとして来ています。今回の報告会で、地域の課題についてご意見をいただくことと思いますが、この班の中できちんと調査をして、市長に提言をしていくこととしています。</p>	●
楡木町	<p>・学校統合について</p> <p>南押原小学校、楡木小学校が統合されることになり、建物としては楡木小学校が空くことになると思う。</p> <p>その後の楡木小学校の使い方についてですが、例えば、美術館にしてはどうか</p>	<p>・今、子どもの数が本当に少なくなっているため、学校の統廃合を考えなければいけない状況になっています。</p> <p>学校再編計画に向けて動き始めたばかりで、閉校になった学校の活用については、これからの議論になってきます。</p>	①

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの

● 議会に対する意見

○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>と思う。川上澄生美術館は版画のみだし、粟野のアートフェスティバルの関係で粟野中学校が作品をいくつか持っているが、後々の展示等を考えると、美術館があると良いのではないか。あるいは、このあたりには図書館がないので、図書館にしてはどうか。</p> <p>他にも、特別支援学級を出た子たちの放課後デイサービスや、そういった方たちを受け入れる施設の面積が少ないということを知るので、できれば広いところがあればよいのではないか。</p>	<p>すでに閉校になった上粕尾小学校や西大芦小学校については、一定の活用が進んでいます。</p> <p>今、お話にありました、美術館や図書館といった活用については、私は大賛成です。議会でも、様々な地域の図書館を視察するなど、活用の仕方について学んでいます。</p> <p>・ご意見ありがとうございます。美術館や図書館となると、子どもたちがそこを使うことになると思います。自分の地域でそのような活用ができるというのは大変素晴らしいと思います。参考にさせていただきます。</p>	
楡木町	<p>・団体でボランティア活動をしています。おせち料理を30年以上作っていて、コミセンを使って年末の12月28日に作る計画ですが、仕事納めや曜日の関係で、使用できないそうです。来年も暦の関係で使用できなさそうです。</p> <p>それですと、食べるまでの期間が気になってしまうので、コミセンを28日まで使わせていただけないでしょうか。</p>	<p>・地域でのそういった活動は非常に素晴らしいと思います。内容的に、この場で返答することは難しいですが、そういったご要望があるということは、市長にもきちんとお話ししたいと思います。</p>	②
楡木町	<p>・人口減について、どのような対応を考えているのか。</p> <p>鹿沼市だけではないと思うが、国や県とのパイプが細いのではないか。企業が土地を探しているとか、そういった情報が入ってこない。企業誘致ができれば、仕事ができ若い人が住むようになるのではないか。</p> <p>人口を増やすのは難しいと思いますが、減るのを抑えることはできるのではないか。近所でも若い方が何人か越してきたが、県道国道沿いの住宅建設を認めるなど、そういった影響なのかなと思っています。</p>	<p>・宇都宮の駅東など、今でも人口が増えている地域があります。道路を大きくしたり、地区計画で、農地だったところに家を建てられるようにしたり、そういったまちづくりが鹿沼市ではなかったのではないかと思います。</p> <p>私も同じように、国や県とのパイプが重要ではないかと思っています。</p> <p>・人口減にならないために、少なくとも必要なこととしては、教育や福祉に不足がないことだと思います。それを満たしたうえで、プラス何かをしていく。その内容は、いろいろな人との話し合いで決めていくことかと思っています。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
	<p>市議の方も、県や国の情報がもらえるような関係づくりをしていただいて、企業誘致につながるようにしていただきたいと思います。</p> <p>・住みよいまちを作るといいますが、その前に若い人を呼び込まないといけないと思う。来てもらって、「住んでよかった」と思ってもらえるまちにしないといけない。</p> <p>他の地域とは、人口の取り合いになってくるので、今のお話とは違う考えを持っています。</p>	<p>・企業の誘致は必要だと思います。そのためには、情報もそうですが、企業が利用できるような土地を用意しなければなりません。</p> <p>また、人口減少についてですが、やはり女性が安心して子どもを産み育てることができるようにする必要があると思います。それ以前に、女性が鹿沼から出ていってしまわないようなまちにしないといけないと思います。そのためには、地域としても若い方に対する寛容性、居心地のよい環境が重要だと思います。</p> <p>・日本全体として人口減少が進む中、鹿沼市もそうになっていきます。他地域からの交流人口を増やしては、ということも言われますが、他から来てもらって、ということでは日本全体での問題の解決にはなりません。それよりも、減っていく人口の中でも、住みよい鹿沼市を作ることが重要かと思っています。</p> <p>さきほど学校の統廃合や文化の話がありましたが、そういったことや、子育て世代を応援するような仕組みとか、他の地域にはない鹿沼ならではのやり方で住みよいまちを作っていくこと、また、教育や福祉などに力をいれることが、長い目で見れば重要になってくるのではないかと思います。</p> <p>・私もその通りだと思います。一番は経済対策だと思います。</p> <p>よそから人口を呼び込むのもいいと思いますが、まずは、雇用、働く場所もそうですが、鹿沼で生まれた方を外に出さない、出たとしても鹿沼に戻ってきて働けるような場所づくりが重要だと思います。鹿沼市では調整区域の縛りがあるので他の市に工場を建てたり、そういったところが弱かったと思います。</p>	<p>○</p> <p>○</p>

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分類
		<p>スピード感をもって変化に対応していかないと若い人や企業を呼び込むことはできないと思います。</p> <p>・企業誘致ということですが、近くで働けるというのは、住んでいる人にとって住みやすいと思います。</p> <p>鹿沼は、非常勤講師が県内でも多かったのも、教育に力を入れていると思っていたのですが、他のまちでも力を入れるようになりました。やはり、鹿沼市で子どもを育てたい、教育を受けたい、とならないと、若い人はなかなか住んでくれないと思います。</p> <p>他地域ではないような、特色ある学校づくりなど、若い人がここで住みたいと思えるようなまちづくりが必要だと思います。</p> <p>・私は東部台ですが、昔は何もありませんでした。そこから区画整理をやって、県外から人が来ました。そういうところだと思います。</p> <p>ただ、こちらの地区は、調整区域といって、建物を建てられない区域になっています。それが見直されていません。そういうところをやっていくのがまちづくりだと思います。私は、雇用があってこそ人が増えると思います。</p>	
磯町	<p>・鹿沼まるごと博物館について、議会でも進めていただきたい。</p>	<p>・まるごと博物館については、市の文化課を中心に進めており、このことについて議会で質問をしました。</p> <p>市民も、外から来た人も、これがまるごと博物館だ、というのがよくわかりにくいところがありますので、案内などで分かりやすくしてはどうかということで話をしました。</p> <p>鹿沼には素晴らしい文化財があり、それを知っていただきたいと思っています</p>	③

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

発言者 地区名	市民の発言要旨	議員の回答要旨	分 類
		<p>ので、議会でもしっかり取り組んでまいります。</p>	
磯町	<p>・高校での意見交換会を実施しているとのことで、提案だが、地域の課題について、議会と鹿沼市でモデル地区を作り「地域づくりや課題解決」をテーマに進めてはどうか。</p>	<p>・高校生との意見交換会についてのご意見、アイデアをありがとうございます。参考にさせていただきます。高校生との意見交換会は選挙権の引き下げの際に、主権者教育ということで始まりました。高校生からは、貴重なご意見をたくさんいただいていますので、こちらも報告書にまとめていきます。また、1月には本会議場で高校生に発表をしていただく予定です。</p> <p>・地域づくりの課題については、各地で様々なご意見をいただきました。私たちも、それをしっかり調査して、市長に報告をいたします。ただ、それを報告するだけではだめで、議会でも、この課題は、この地区でこうしたらよくなるのではないかと、といったところまで考えて市長に提案する必要があると思います。</p>	④
楡木町	<p>・103万円の壁などについて話題になっているが、それに伴って税収が減っていくことについて、私は、可処分所得が増えれば消費が増えるなどして税収減もカバーできるのではないかと考えています。ともあれ行政としてはやることの優先順位をつけてやっていく必要があると思います。</p>	<p>・まだ決まっていることではないにしろ、地方交付税や税収などについて心配がされるところですが、まず、来年の鹿沼市の財源、税収については、今の段階では同じような状況で行ける見通しです。</p> <p>議会では、お配りした資料にもありますが、市民の皆様からのご意見を盛り込んだ予算要望を市に出しています。先日中間報告がありました。年明けには新年度予算も公表されます。市民生活を応援する予算要望をしっかりと求めていきます。可処分所得が増える政策は大切だと思います。</p>	○

番号①～現地調査等を行い市長からの回答を求めるもの
● 議会に対する意見
○ ご意見として伺った事項(含む情報提供)

●南押原地区 現地調査及び執行部への確認事項(4項目)

市民の意見	市への要望事項
<p>①南押原地区での統廃合後の小学校の利活用として、栗野のアートフェスティバルなど、展示された作品を後々の展示観覧できる美術館や創作室としてや、特別支援学級を卒業した子たちの放課後デイサービスとして利用するのはどうか。提案したい。</p>	<p>・鹿沼市立小中学校再編計画はこれからの取り組みであり、閉校した校舎の利活用はまだ決まっていないため、意見、提案として報告書にまとめ、市に提出します。</p>
<p>②ボランティアで高齢者世帯に配るおせち料理を30年以上作っている。コミセンを使って年末の12月28日に作る計画だが仕事納めや曜日の関係で、使用できないとのこと。来年も同様の暦であり、日程を早めると衛生的に不安。28日にコミセンを使用できないか。</p>	<p>・各地域での素晴らしい活動であり応援したい。報告書にて要望として取り上げて市に回答を求めます。</p>
<p>③鹿沼まるごと博物館事業の推進と市民をはじめ市外の人たちにも分かりやすい取り組みをして欲しい。</p>	<p>・各地の文化財などの展示や現地のアピールなど取り組み、鹿沼まるごと博物館事業を推進策など今後の取り組みについて市の回答を求めます。</p>
<p>④高校での意見交換会を実施しているとのことで、提案だが、地域の課題について、議会と鹿沼市でモデル地区を作り「地域づくりや課題解決」をテーマに進めてはどうか。</p>	<p>・高校生の意見が反映された、地域課題の解決策や地域づくりのためのモデル地区事業を進める提案に対し、市としての考え方の回答を求めます。</p>